

**世田谷区 環境アンケート**  
**調査報告書**

**令和7年10月**

**世田谷区**



# 目 次

<b>I 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1 調査の目的 .....	1
2 調査の対象、調査方法.....	1
3 結果の記載にあたっての留意点 .....	1
<b>II アンケート調査結果</b> .....	<b>3</b>
属性 .....	3
環境に関する意識について.....	8
世田谷区の取組みについて.....	17
環境に関する情報の入手について .....	19
自由記述.....	33
世田谷版気候若者会議について .....	38



# I 調査概要

## 1 調査の目的

世田谷区では、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロ」にすることを目標に、様々な環境施策を推進しているところです。

この目標の達成に向け、2050年に社会の中心的存在となる若者世代をターゲットにして環境に関する意識や課題を把握するとともに、「世田谷版気候若者会議」の実施にあたり、会議のテーマや議論すべき事項について把握するため、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査の対象、調査方法

今回は、一般とモニターの2種類のアンケートを実施しました。それぞれの概要は、以下のとおりです。

### 【一般アンケート】

調査対象	区内に在住する15歳～29歳の方3,000人を無作為抽出
調査期間	令和7年9月1日～9月16日
調査方法	配布方法：回答依頼の文書の郵送 回収方法：WEBによる回答
配布数	3,000票
回収数	267票
回収率	8.9%

### 【モニターアンケート】

調査対象	世田谷区内の高校、大学に通学している人、福祉関係団体（就労支援センター等）の関係者
調査期間	令和7年9月
調査方法	配布方法：回答依頼の文書の郵送 回収方法：WEBによる回答
回収数	49票

## 3 結果の記載にあたっての留意点

### ●本文中の表記について

- ・「単数回答」は選択肢から1つを選ぶ回答形式、「複数回答」は選択肢から複数を選ぶことができる回答形式、「記述回答」はキーワードや文章での回答形式です。
- ・設問タイトルにある「SA」は単純回答、「MA」は複数回答、「FA」は記述回答を意味していません。
- ・本文中の「○」は単純集計でのコメント、「●」はクロス集計でのコメントを意味しています。

## ●集計にあたっての留意点

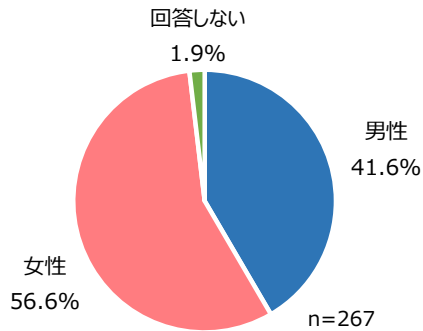
- ・回答結果は、小数点第2位を四捨五入のうえ割合を示しているため、単数回答（SA）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答（MA）の場合、全体の回答数に対する割合を示しているため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・図表等に記載された「n」は、回答割合算出上の基数（有効回答数）を示しています。グラフは「n」をもととした百分率（%）で示します。
- ・各設問において、回答の記入がないもの、回答が識別できないものについては、「不明」としています。
- ・図表中の選択肢の表記について、語句などを一部簡略化している場合があります。

## II アンケート調査結果

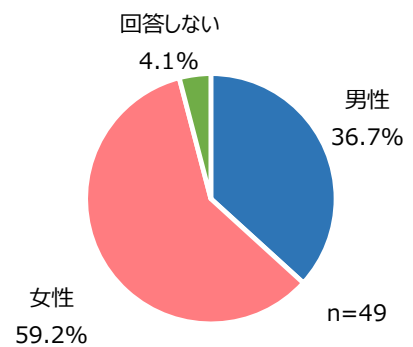
### 属性

#### 問1 性別 (SA)

【一般】

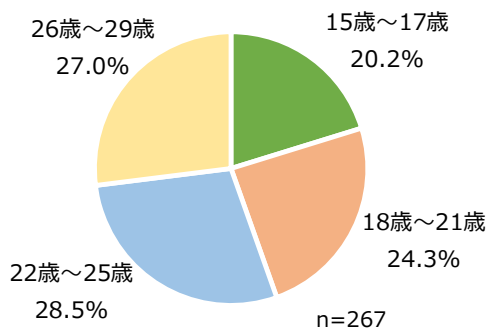


【モニター】

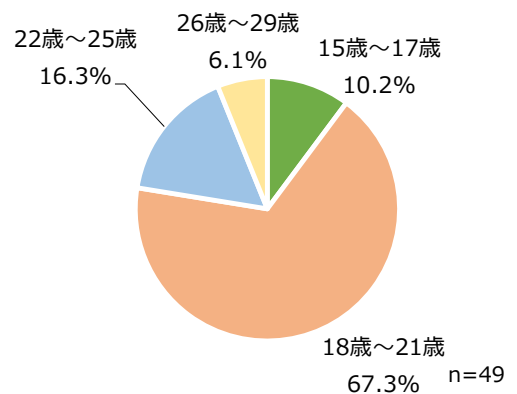


#### 問2 年齢 (SA)

【一般】

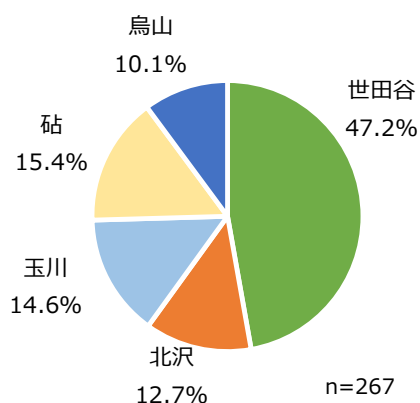


【モニター】

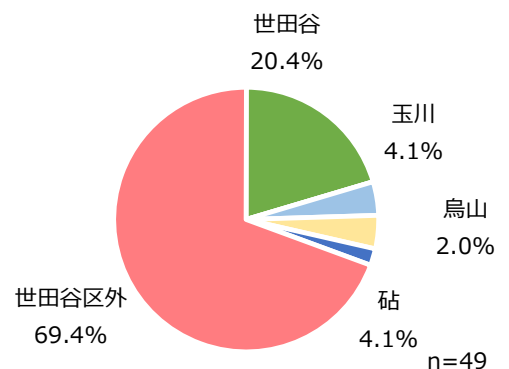


#### 問3 居住地域 (SA)

【一般】

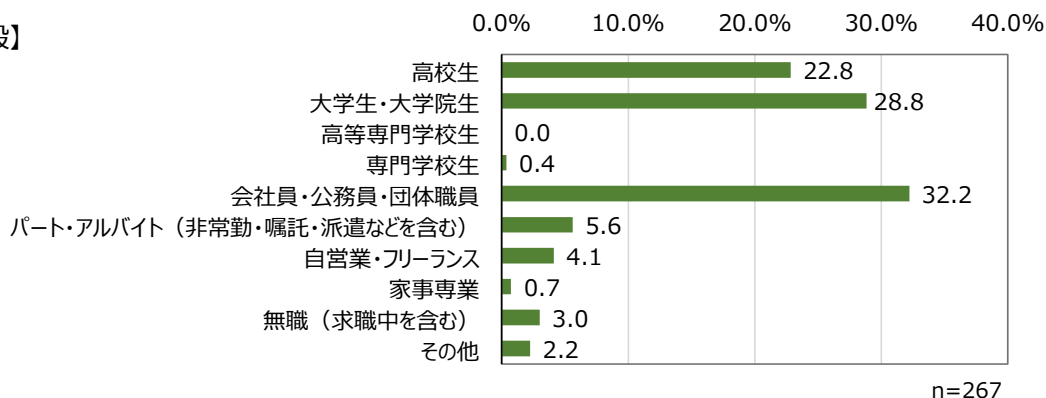


【モニター】

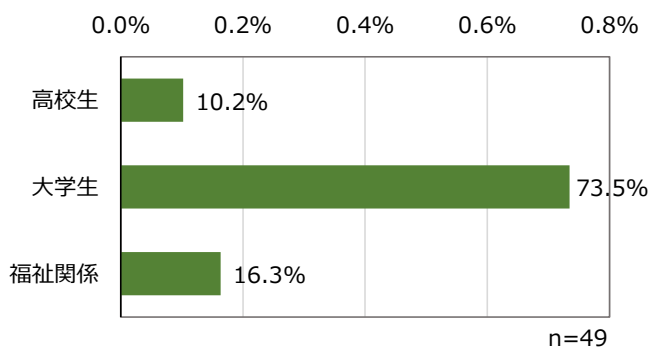


## 問4 職業 (SA)

【一般】

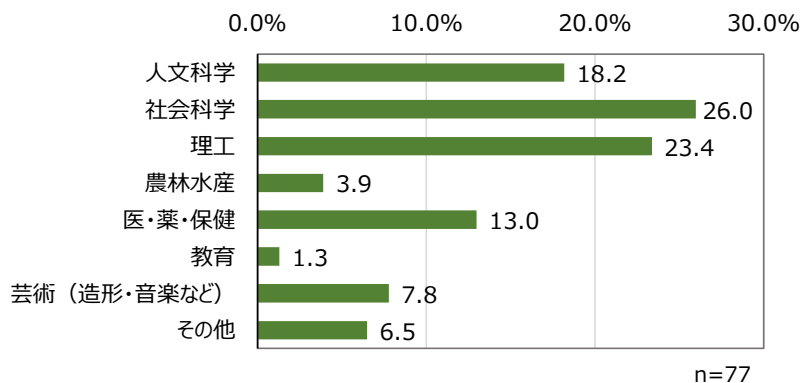


【モニター】

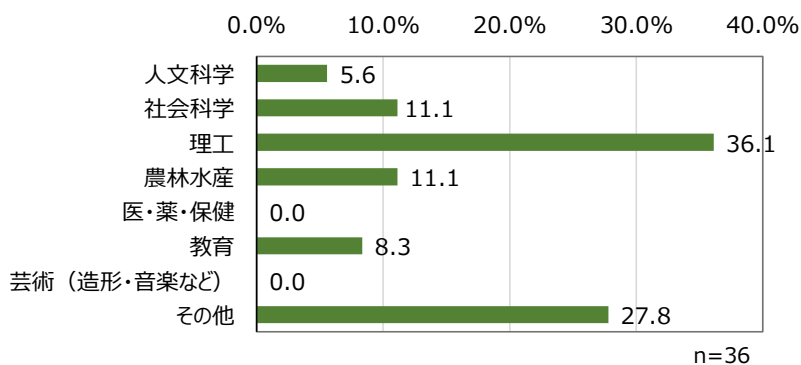


## 問4-1 学部や専攻 (SA) 【大学生・大学院生のみ回答】

【一般】



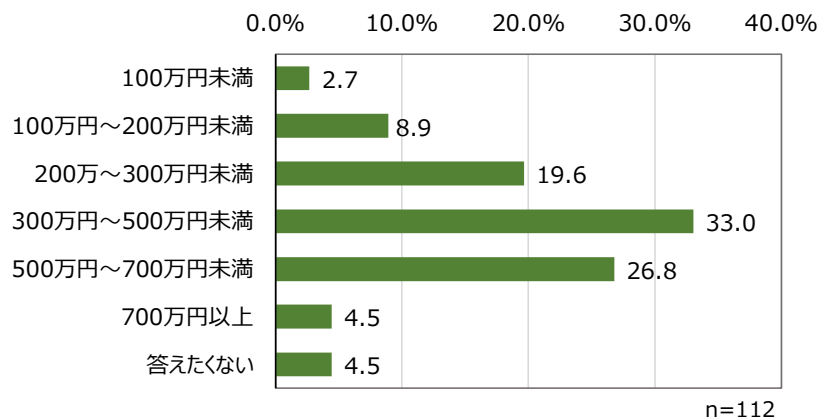
【モニター】



## 問 4-2 年収 (SA)

【会社員・公務員・団体職員、パート・アルバイト、自営業・フリーランスのみ回答】

【一般】

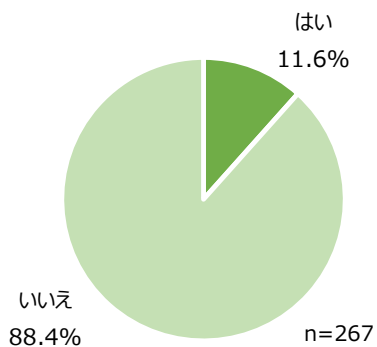


【モニター】

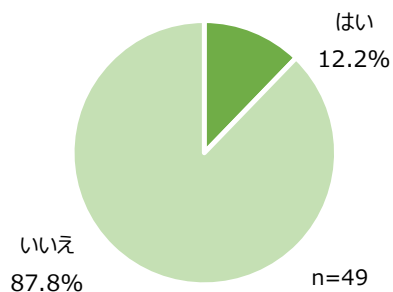
回答者数が少ないため、掲載しません。

## 問 5 環境について学んだ、仕事に就いた経験 (SA)

【一般】



【モニター】



## 問 5-1 環境について学んだ、仕事に就いた内容 (FA)

【主な回答例】

(学んだ内容)

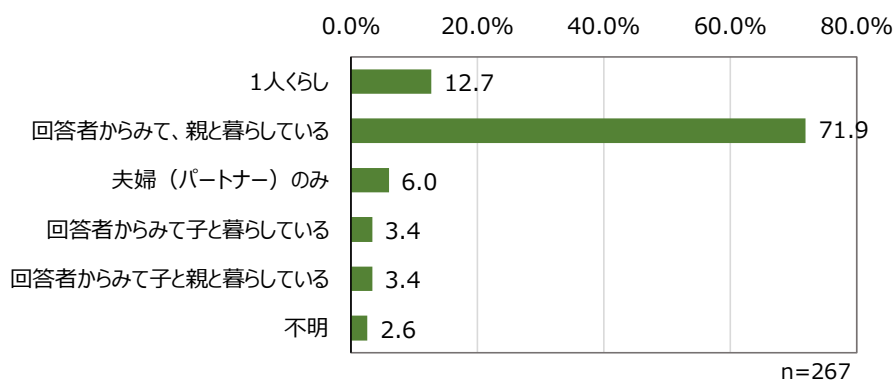
- ・ 公衆衛生学
- ・ SDGs、サステナブル関連
- ・ 環境アセスメント
- ・ 再生可能エネルギー
- ・ 風力発電の環境設備や羽根の構造
- ・ 水質、大気に影響する化学物質やその構造式

(仕事に就いた内容)

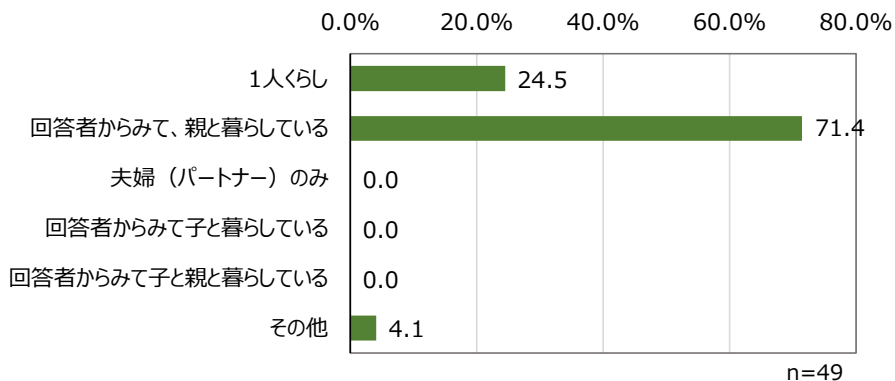
- ・ 自社のサステナビリティ推進担当

## 問 6 世帯構成 (SA)

【一般】

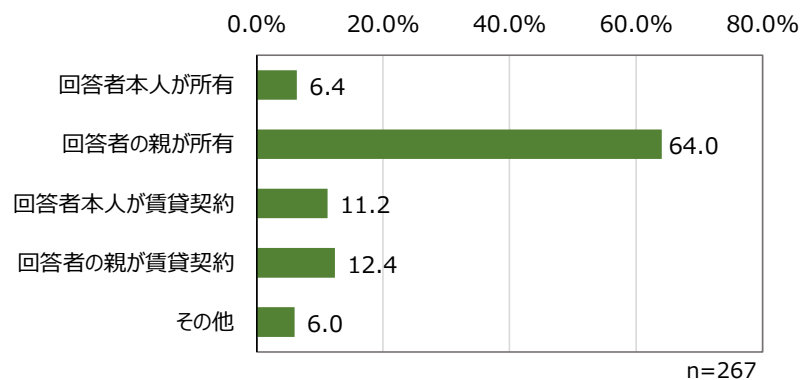


【モニター】

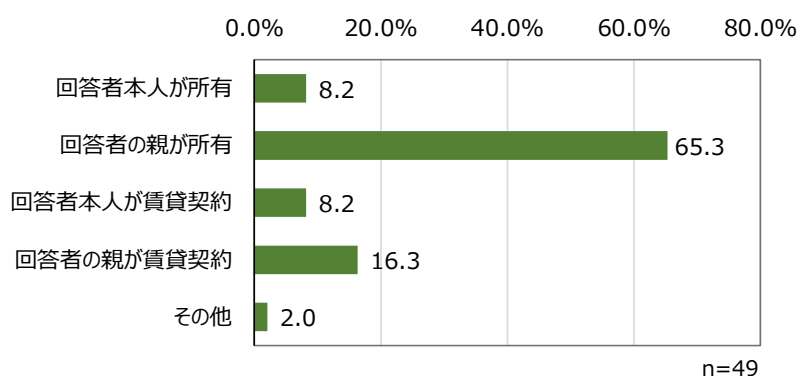


## 問7 住まいの所有者 (SA)

【一般】

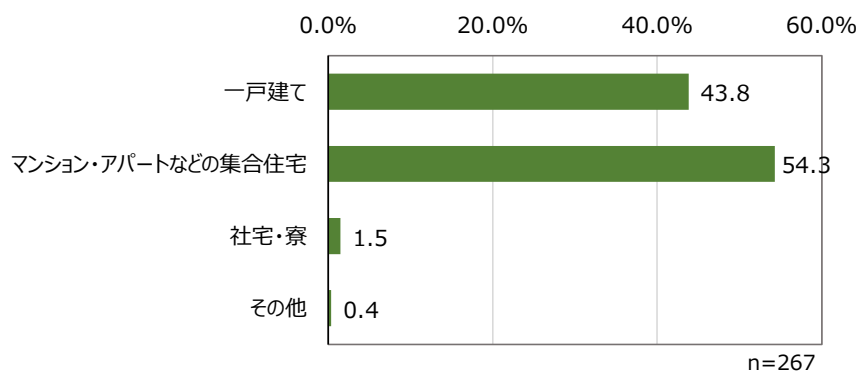


【モニター】

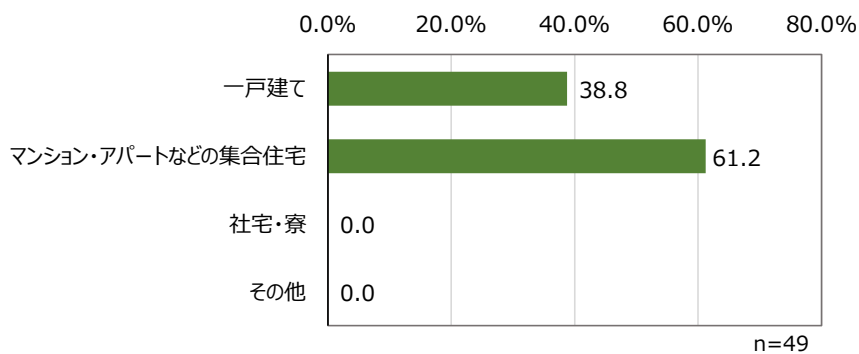


## 問8 家の形態 (SA)

【一般】



【モニター】



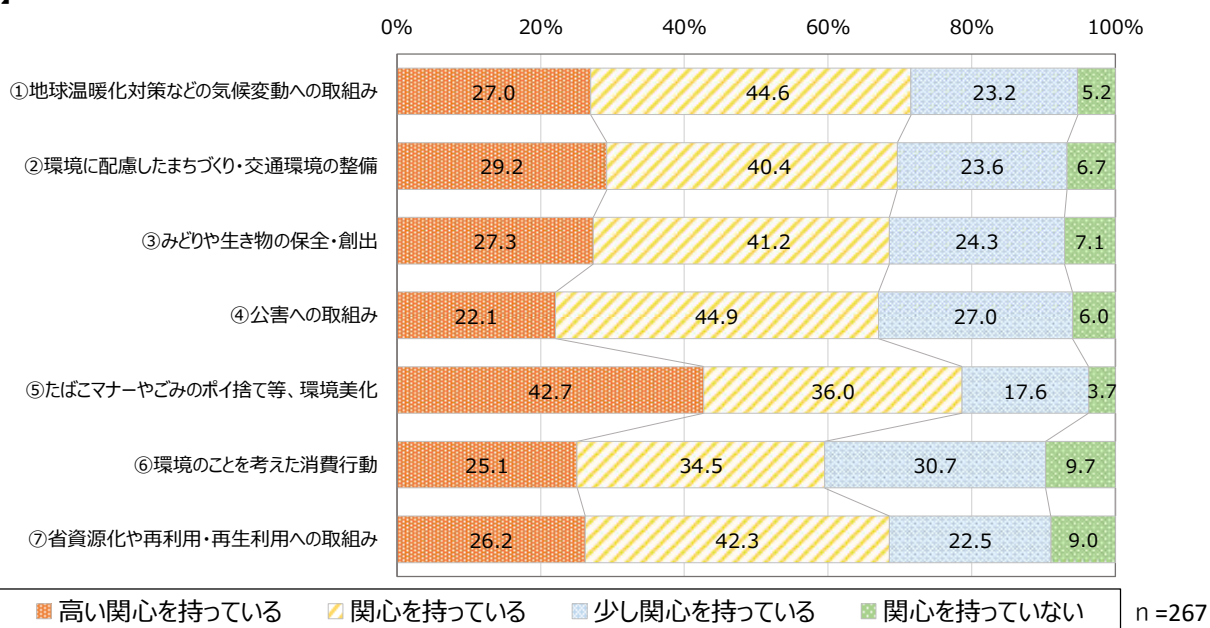
## 環境に関する意識について

### 問9 環境について関心を持っていること・気になっていること (SA)

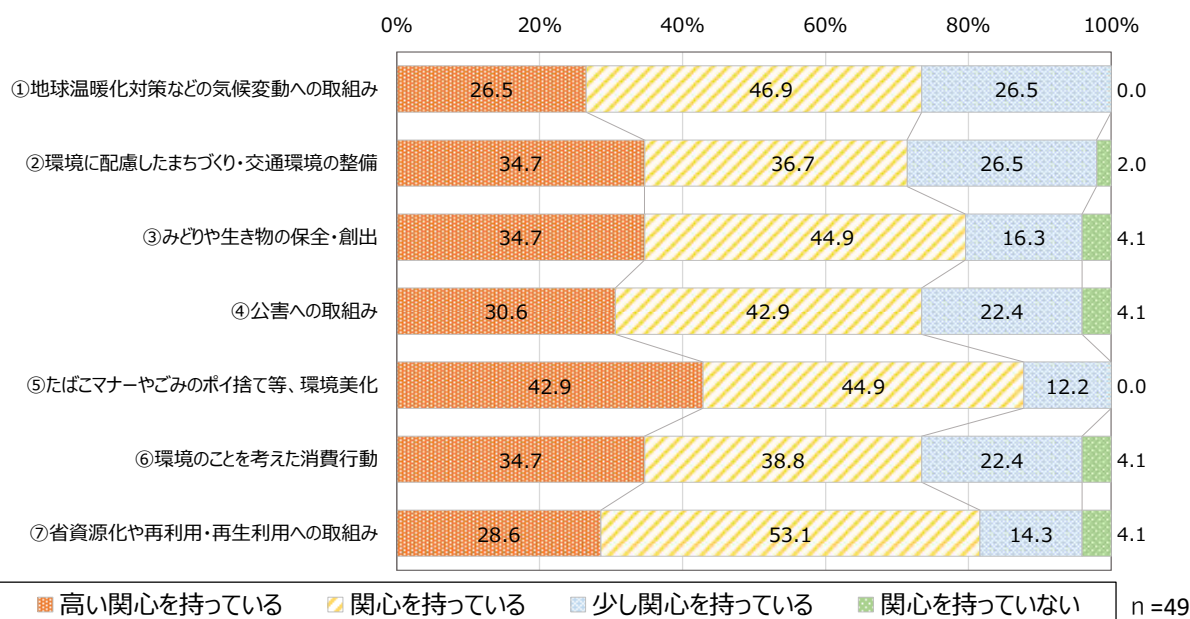
問9 環境について、あなたが関心を持っていること・気になっていることをお答えください。

- 「高い関心を持っている」については、「⑤たばこマナーやごみのポイ捨て等、環境美化」が42.7%で最も高く、次いで「②環境に配慮したまちづくり・交通環境の整備」が29.2%、「③みどりや生き物の保全・創出」が27.3%の順となっています。
- 「関心を持っていない」については、「⑥環境のことを考えた消費行動」が9.7%で最も高く、次いで「⑦省資源化や再利用・再生利用への取組み」が9.0%、「③みどりや生き物の保全・創出」が7.1%の順になっています。

#### 【一般】



#### 【モニター】

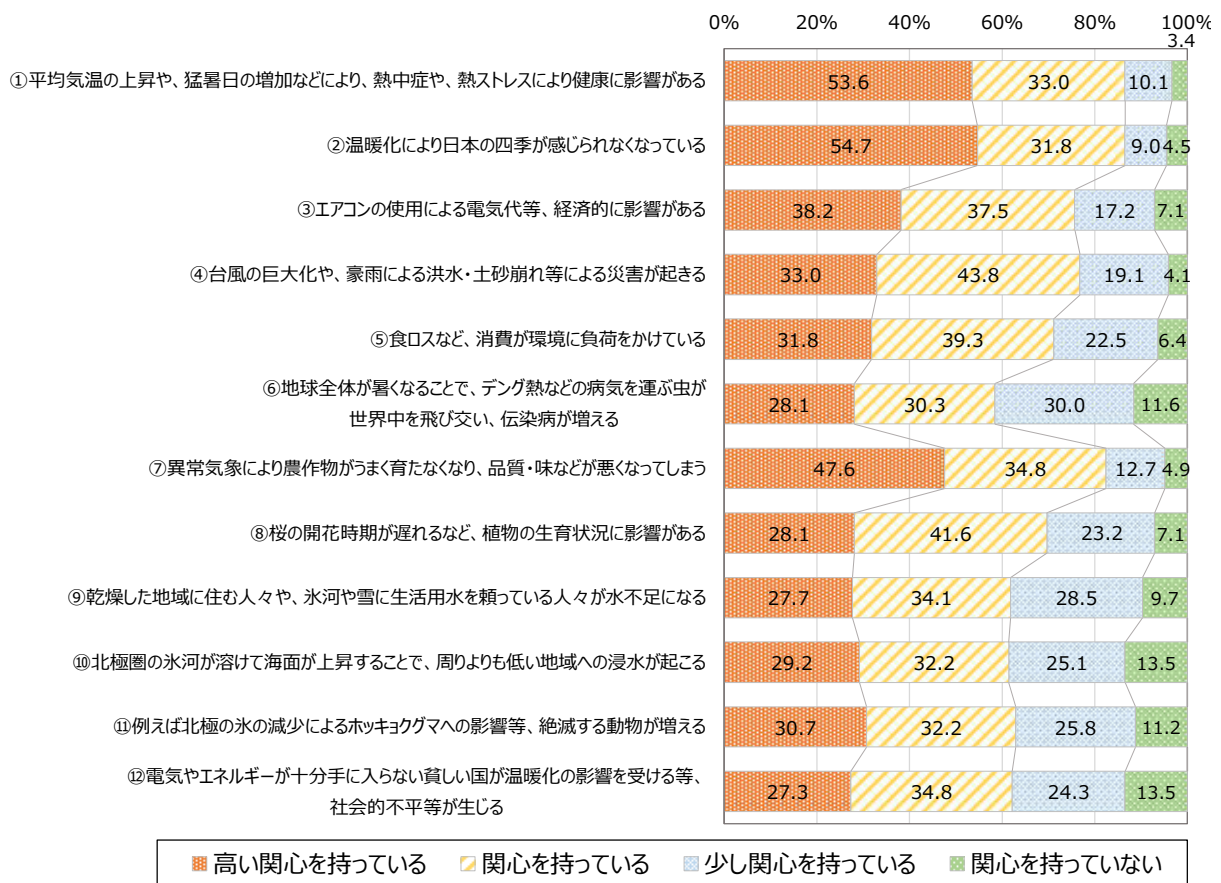


## 問 10 地球温暖化について関心を持っていること・気になっていること(SA)

問 10 地球温暖化について、あなたが関心を持っていること・気になっていることをお答えください。

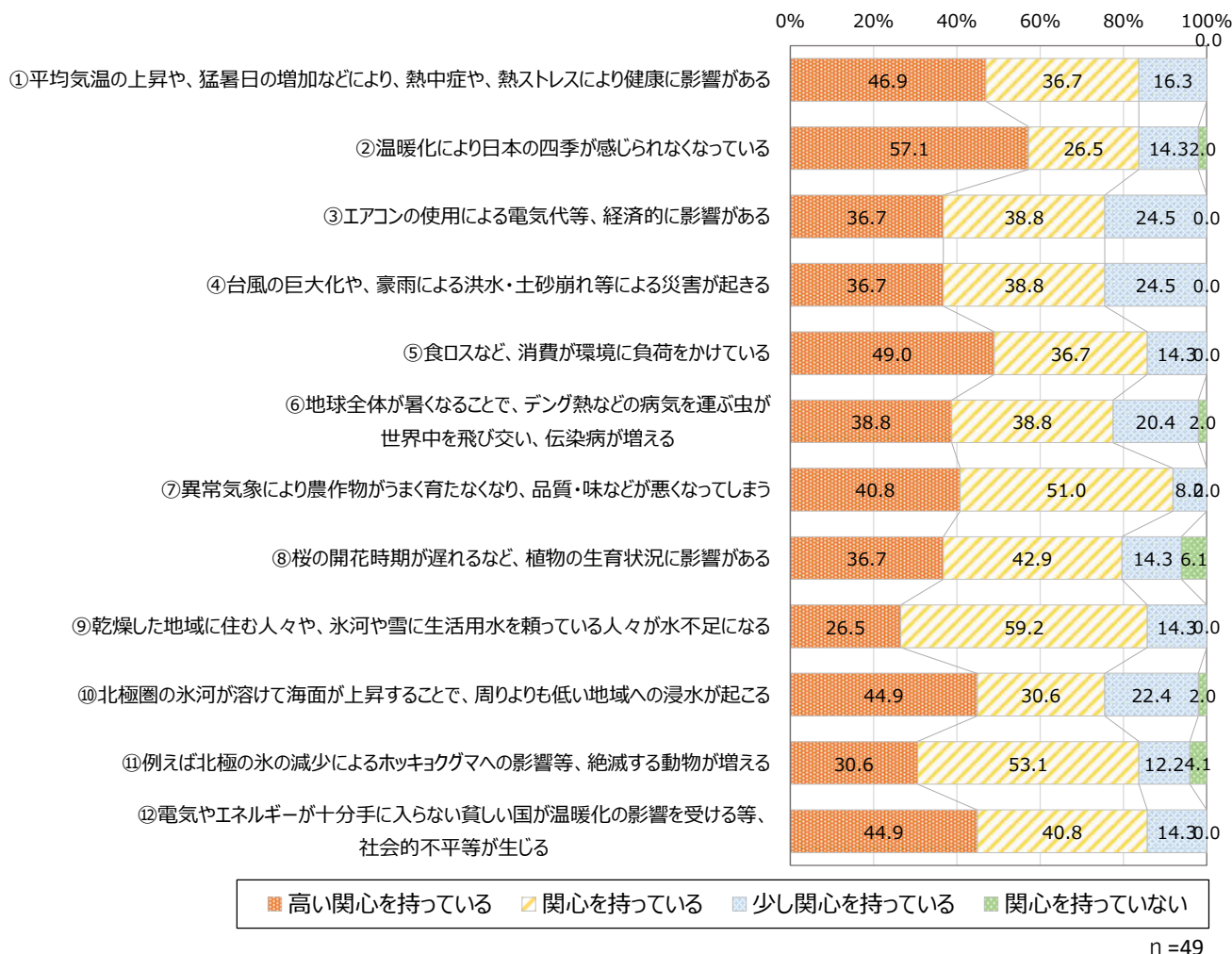
- 「高い関心を持っている」については、「②温暖化により日本の四季が感じられなくなっている」が 54.7%で最も高く、次いで「①平均気温の上昇や、猛暑日の増加などにより、熱中症や、熱ストレスにより健康に影響がある」が 53.6%、「⑦異常気象により農作物がうまく育たなくなり、品質・味などが悪くなってしまふ」が 47.6%の順となっています。
- 「関心を持っていない」については、「⑩北極圏の氷河が溶けて海面が上昇することで、周りよりも低い地域への浸水が起こる」と「⑫電気やエネルギーが十分手に入らない貧しい国が温暖化の影響を受ける等、社会的不平等が生じる」がともに 13.5%で最も高く、次いで「⑥地球全体が暑くなることで、デング熱などの病気を運ぶ虫が世界中を飛び交い、伝染病が増える」が 11.6%の順になっています。

### 【一般】



n = 267

【モニター】



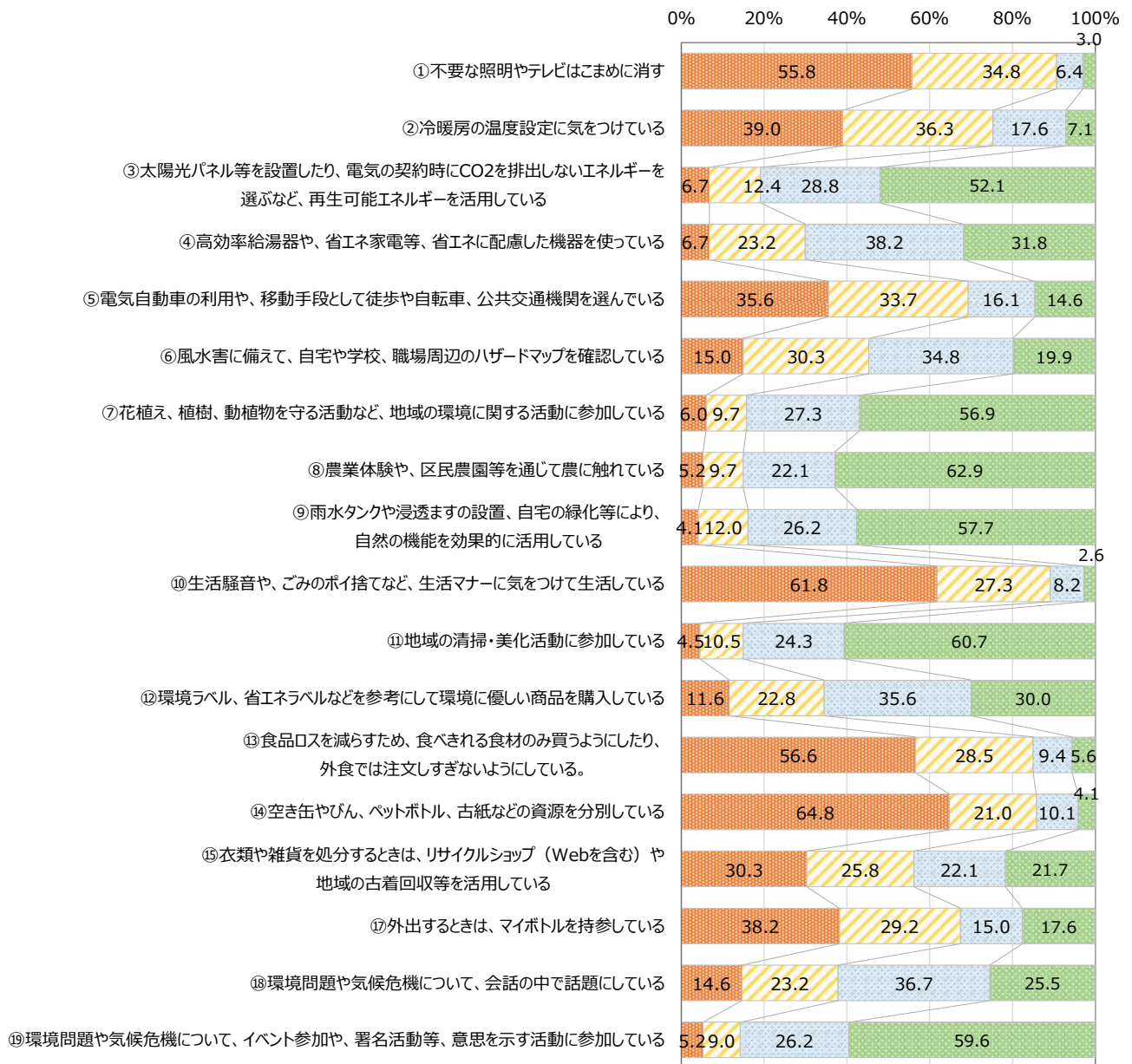
# 環境に関する取組み状況について

## 問 11 環境に関する行動や取組みについて、実践していること (SA)

問 11 環境に関する行動や取組みについて、普段あなたが実践していることをお答えください。

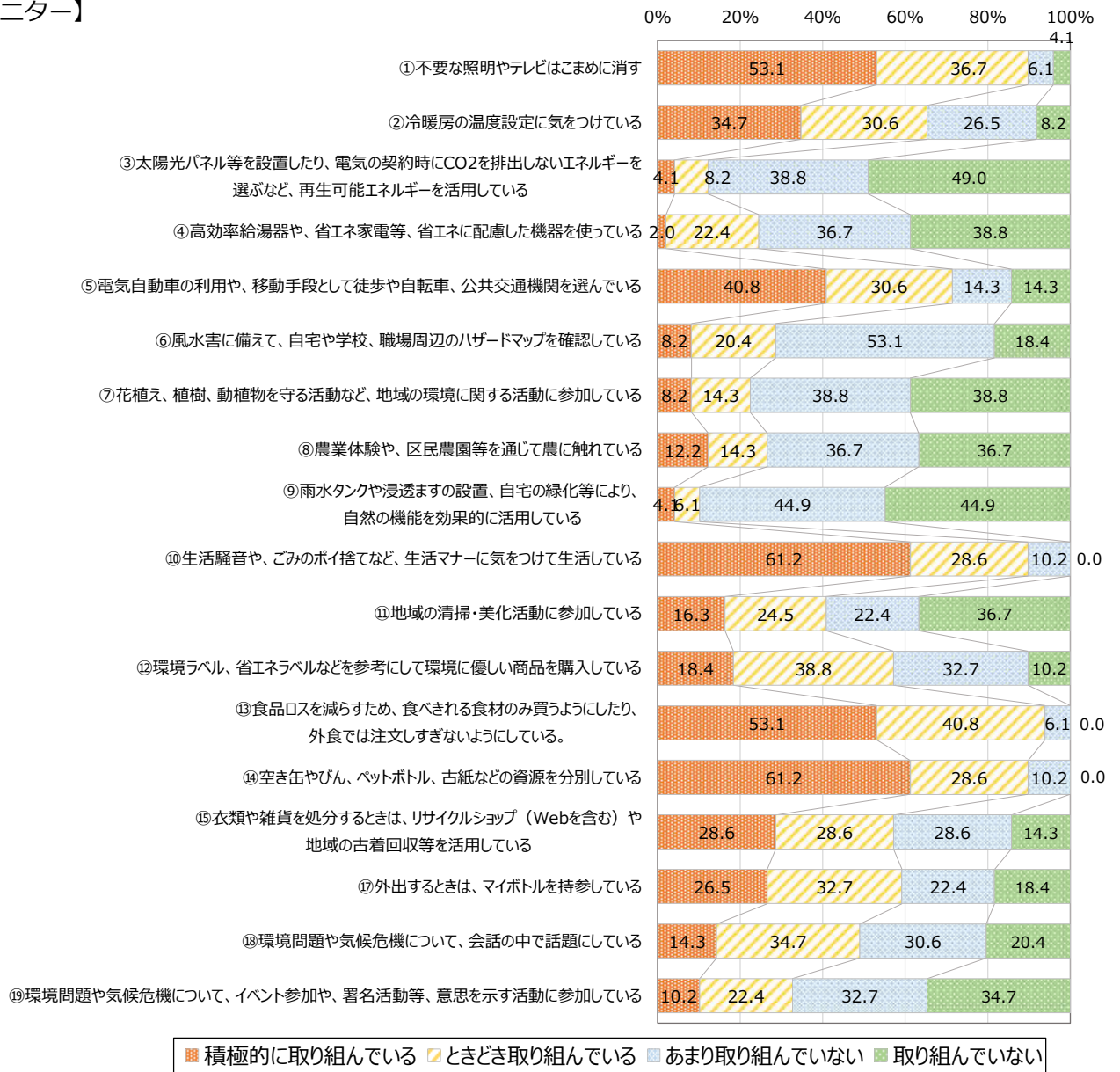
- 「積極的に取り組んでいる」と「ときどき取り組んでいる」を合わせた『取り組んでいる』については、「①不要な照明やテレビはこまめに消す」が 90.6%で最も高く、次いで「⑩生活騒音や、ごみのポイ捨てなど、生活マナーに気をつけて生活している」が 89.1%、「⑭空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの資源を分別している」が 85.8%の順となっています。
- 「あまり取り組んでいない」と「取り組んでいない」を合わせた『取り組んでいない』については、「⑩環境問題や気候危機について、イベント参加や、署名活動等、意思を示す活動に参加している」が 85.8%で最も高く、次いで「⑧農業体験や、区民農園等を通じて農に触れている」と「⑪地域の清掃・美化活動に参加している」がともに 85.0%となっています。

【一般】



■ 積極的に取り組んでいる
 ■ ときどき取り組んでいる
 ■ あまり取り組んでいない
 ■ 取り組んでいない
 n = 267

【モニター】



n = 49

## 問 11-1 環境に関する行動や取組みをしない理由 (MA)

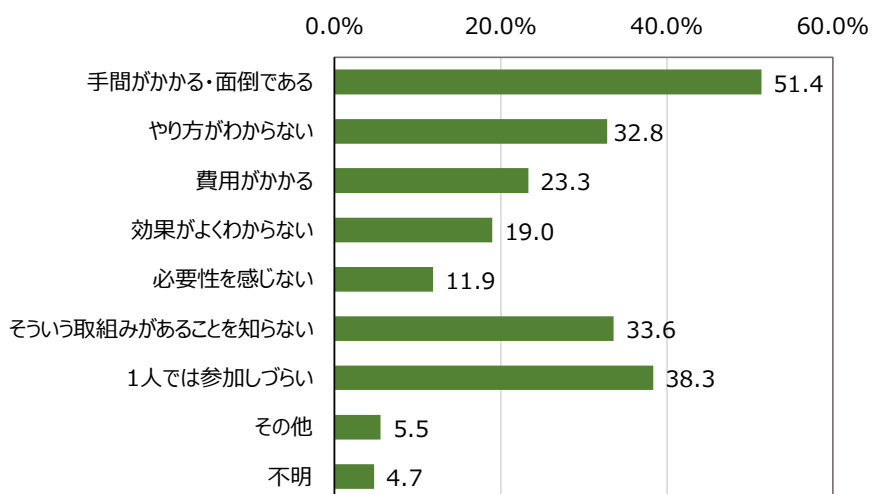
【問 11 の①～⑱で、1つでも「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」を選んだ方のみ回答】

問 11-1 取り組んでいない理由として、あなたの考えに近いものをお答えください。(当てはまるものすべて)

○「手間がかかる・面倒である」が 51.4%で最も高く、次いで「1人では参加しづらい」が 38.3%、「そういう取組みがあることを知らない」が 33.6%の順となっています。

●すべての年齢で「手間がかかる・面倒である」が最も高くなっていますが、“15歳～17歳”では「やり方がわからない」(46.9%)も高くなっています。

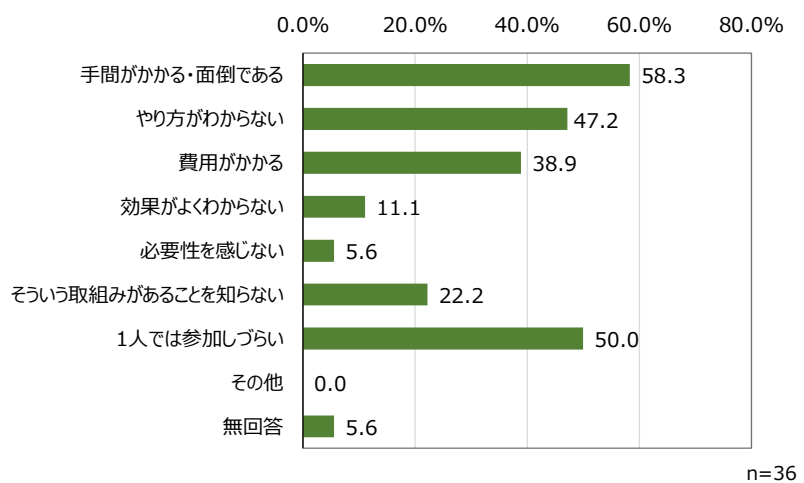
【一般】



n=253

上段：回答数 下段：%	合計	問11-1 環境に関する行動や取組みをしない理由									
		手間がか かる・面 倒である	やり方が わから ない	費用がか かる	効果がよ くわから ない	必要性を 感じない	そういう 取組みが あること を知ら ない	1人では 参加しづ らい	その他	不明	
全体	253 100.0	130 51.4	83 32.8	59 23.3	48 19.0	30 11.9	85 33.6	97 38.3	14 5.5	12 4.7	
年 齢	15歳～17歳	49 100.0	27 55.1	23 46.9	12 24.5	7 14.3	7 14.3	20 40.8	18 36.7	2 4.1	2 4.1
	18歳～21歳	62 100.0	31 50.0	21 33.9	12 19.4	11 17.7	6 9.7	18 29.0	22 35.5	3 4.8	3 4.8
	22歳～25歳	74 100.0	35 47.3	21 28.4	18 24.3	16 21.6	9 12.2	27 36.5	30 40.5	4 5.4	5 6.8
	26歳～29歳	68 100.0	37 54.4	18 26.5	17 25.0	14 20.6	8 11.8	20 29.4	27 39.7	5 7.4	2 2.9
	世田谷	118 100.0	56 47.5	48 40.7	27 22.9	21 17.8	12 10.2	31 26.3	41 34.7	4 3.4	9 7.6
居 住 地 域	北沢	33 100.0	16 48.5	7 21.2	9 27.3	4 12.1	4 12.1	13 39.4	16 48.5	3 9.1	1 3.0
	玉川	35 100.0	18 51.4	12 34.3	6 17.1	6 17.1	2 5.7	15 42.9	17 48.6	3 8.6	1 2.9
	砧	41 100.0	26 63.4	13 31.7	10 24.4	11 26.8	8 19.5	16 39.0	13 31.7	2 4.9	0 0.0
	烏山	26 100.0	14 53.8	3 11.5	7 26.9	6 23.1	4 15.4	10 38.5	10 38.5	2 7.7	1 3.8

【モニター】



## 問 11-2 どうすれば環境に関する行動や取組みを行うか (MA)

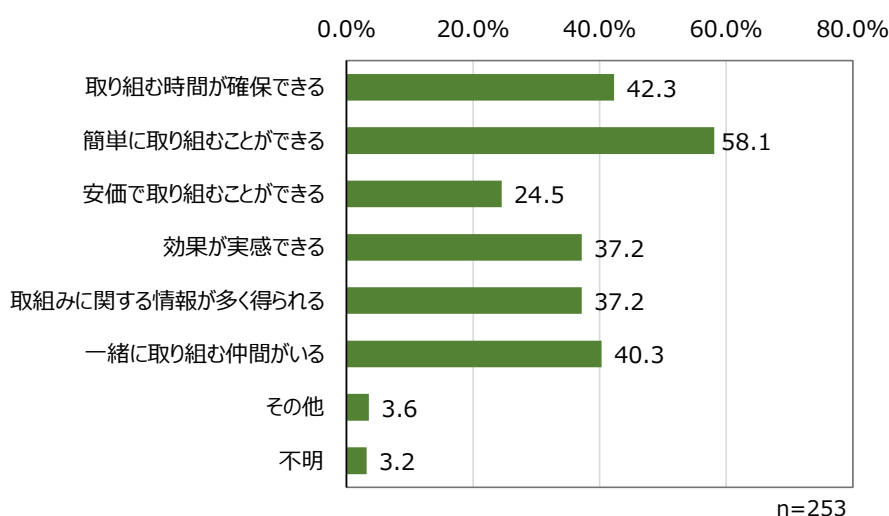
【問 11 の①～⑱で、1つでも「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」を選んだ方のみ回答】

問 11-2 どうすれば取り組むようになると思われますか。あなたの考えに近いものをお答えください。(当てはまるものすべて)

○「簡単に取り組むことができる」が 58.1%で最も高く、次いで「取り組む時間が確保できる」が 42.3%、「一緒に取り組む仲間がいる」が 40.3%の順となっています。

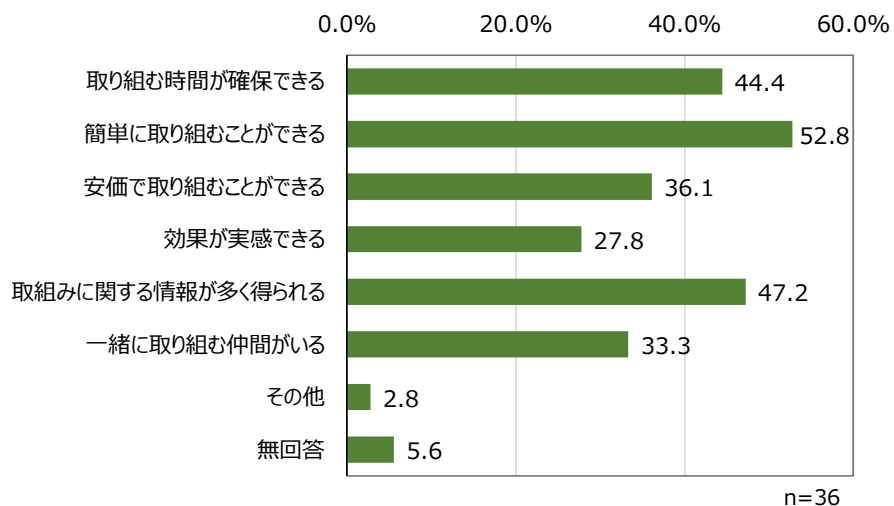
●すべての年齢で「簡単に取り組むことができる」が最も高くなっていますが、その中でも“15歳～17歳”では約7割となっています。

【一般】



上段：回答数 下段：%	合計	問11-2 どうすれば環境に関する行動や取組みを行うか								
		取り組む時間が確保できる	簡単に取り組むことができる	安価で取り組むことができる	効果が実感できる	取組みに関する情報が多く得られる	一緒に取り組む仲間がいる	その他	不明	
全体	253 100.0	107 42.3	147 58.1	62 24.5	94 37.2	94 37.2	102 40.3	9 3.6	8 3.2	
年齢	15歳～17歳	49 100.0	19 38.8	33 67.3	12 24.5	18 36.7	22 44.9	26 53.1	3 6.1	0 0.0
	18歳～21歳	62 100.0	24 38.7	34 54.8	9 14.5	19 30.6	26 41.9	26 41.9	3 4.8	1 1.6
	22歳～25歳	74 100.0	28 37.8	42 56.8	16 21.6	29 39.2	24 32.4	27 36.5	3 4.1	3 4.1
	26歳～29歳	68 100.0	36 52.9	38 55.9	25 36.8	28 41.2	22 32.4	23 33.8	0 0.0	4 5.9
	世田谷	118 100.0	48 40.7	70 59.3	31 26.3	43 36.4	45 38.1	44 37.3	4 3.4	5 4.2
居住地域	北沢	33 100.0	17 51.5	12 36.4	7 21.2	13 39.4	12 36.4	16 48.5	3 9.1	1 3.0
	玉川	35 100.0	18 51.4	25 71.4	7 20.0	11 31.4	12 34.3	17 48.6	1 2.9	1 2.9
	砧	41 100.0	16 39.0	24 58.5	6 14.6	18 43.9	16 39.0	16 39.0	0 0.0	0 0.0
	烏山	26 100.0	8 30.8	16 61.5	11 42.3	9 34.6	9 34.6	9 34.6	1 3.8	1 3.8

【モニター】

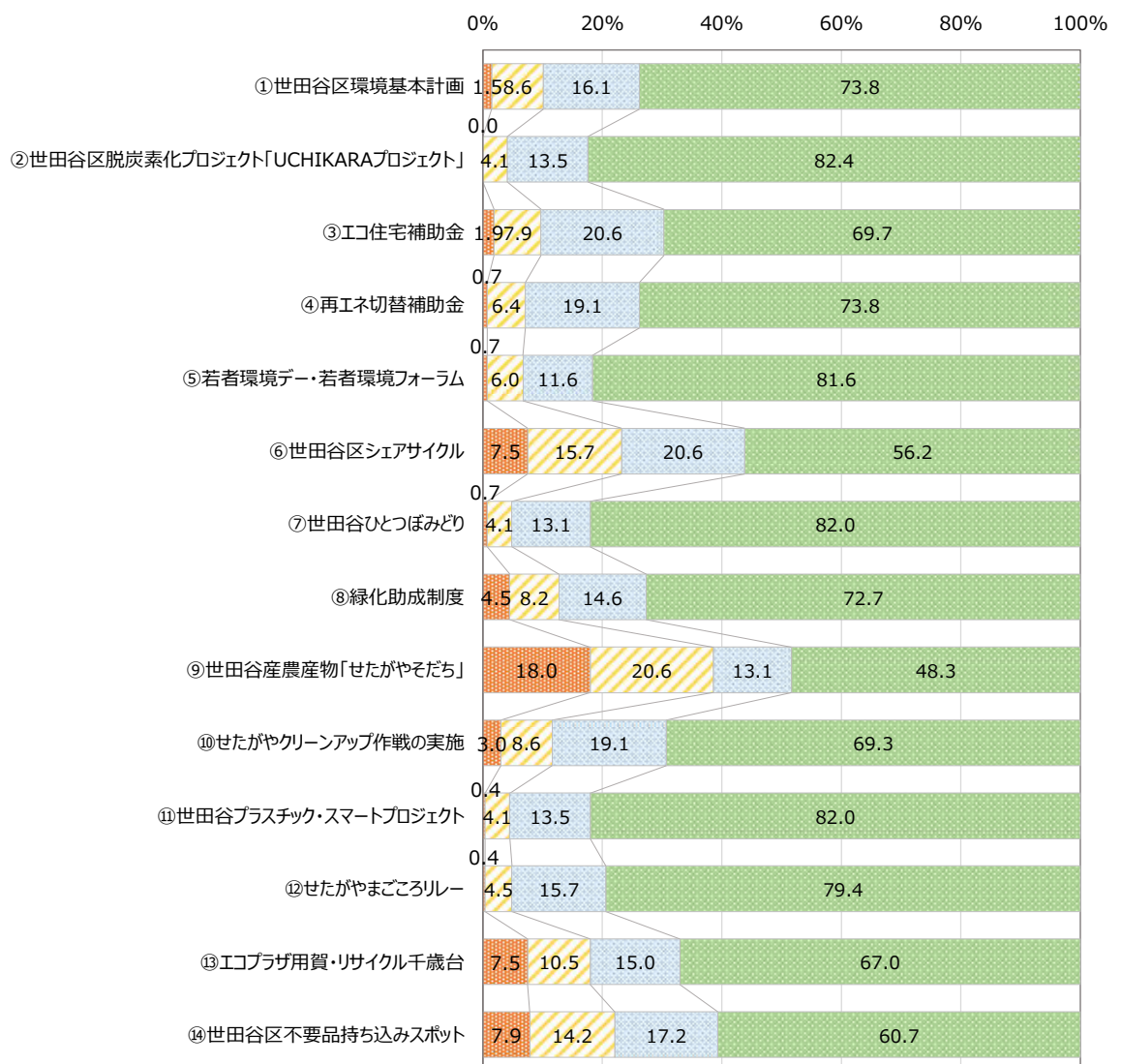


## 世田谷区の実施について

### 問 12 世田谷区の実施の認知状況 (SA)

問 12 世田谷区の①～⑭の実施について、「1.知っていた」～「4.知らなかった」の中からあなたのことに近いものをお答えください。

- 「知っていた（利用・活用したことがある）」と「知っていた（利用・活用したことはない）」を合わせた『知っていた』については、「⑨世田谷産農産物「せたがやそだち」」が 38.6%で最も高く、次いで「⑥世田谷区シェアサイクル」が 23.2%、「⑭世田谷区不要品持ち込みスポット」が 22.1%の順となっています。
- 「知らなかった」については、「②世田谷区脱炭素化プロジェクト「UCHIKARA プロジェクト」」が 82.4%で最も高く、次いで「⑦世田谷ひとつぼみどり」、「⑩世田谷プラスチック・スマートプロジェクト」がともに 82.0%となっています。



■ 知っていた (利用・活用したことがある)
 ■ 知っていた (利用・活用したことはない)
 ■ 聞いたことはある
 ■ 知らなかった

n = 267

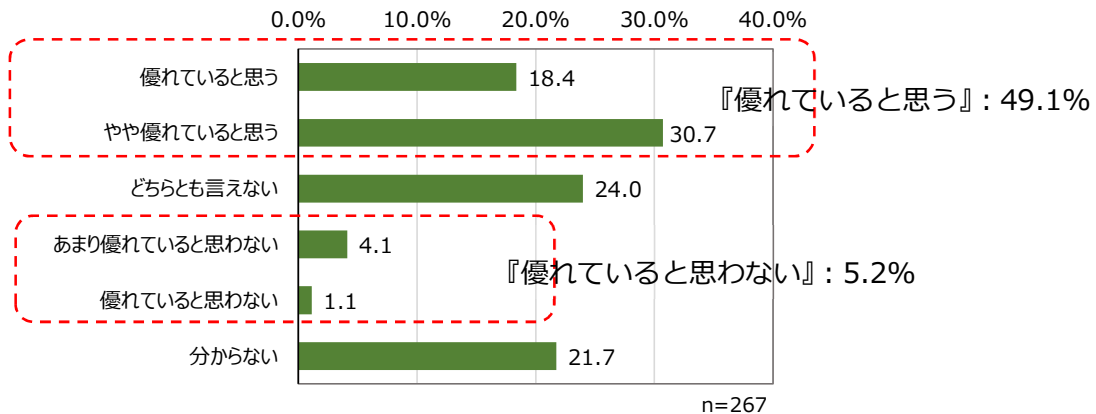
### 問 13 世田谷区の環境に関する取組みの評価 (SA)

問 13 世田谷区の環境に関する取組みについて、どのように思いますか。

○「優れていると思う」と「やや優れていると思う」を合わせた『優れていると思う』は49.1%であり、「あまり優れていると思わない」と「優れていると思わない」を合わせた『優れていると思わない』(5.2%)を大きく上回っています。

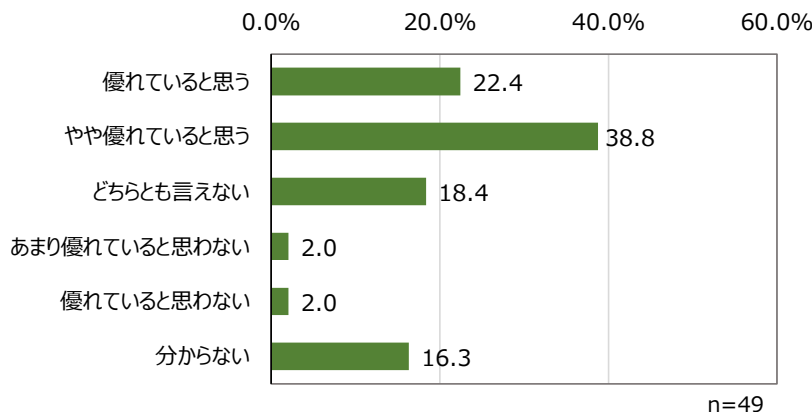
- 年齢別にみると、“15歳～17歳”は「どちらとも言えない」、「22歳～25歳」は「分からない」が最も高くなっています。
- 居住地別にみると、“玉川”は「どちらとも言えない」が最も高くなっています。

【一般】



上段：回答数 下段：%	合計	問13 世田谷区の環境に関する取組みの評価						
		優れていると思う	やや優れていると思う	どちらとも言えない	あまり優れていると思わない	優れていると思わない	分からない	
全体	267 100.0	49 18.4	82 30.7	64 24.0	11 4.1	3 1.1	58 21.7	
年齢	15歳～17歳	54 100.0	11 20.4	16 29.6	18 33.3	0 0.0	1 1.9	8 14.8
	18歳～21歳	65 100.0	19 29.2	25 38.5	7 10.8	4 6.2	0 0.0	10 15.4
	22歳～25歳	76 100.0	12 15.8	17 22.4	19 25.0	5 6.6	0 0.0	23 30.3
	26歳～29歳	72 100.0	7 9.7	24 33.3	20 27.8	2 2.8	2 2.8	17 23.6
	世田谷	126 100.0	27 21.4	36 28.6	27 21.4	5 4.0	3 2.4	28 22.2
居住地	北沢	34 100.0	6 17.6	10 29.4	9 26.5	0 0.0	0 0.0	9 26.5
	玉川	39 100.0	3 7.7	12 30.8	13 33.3	3 7.7	0 0.0	8 20.5
	砧	41 100.0	8 19.5	16 39.0	7 17.1	3 7.3	0 0.0	7 17.1
	烏山	27 100.0	5 18.5	8 29.6	8 29.6	0 0.0	0 0.0	6 22.2

【モニター】



## 環境に関する情報の入手について

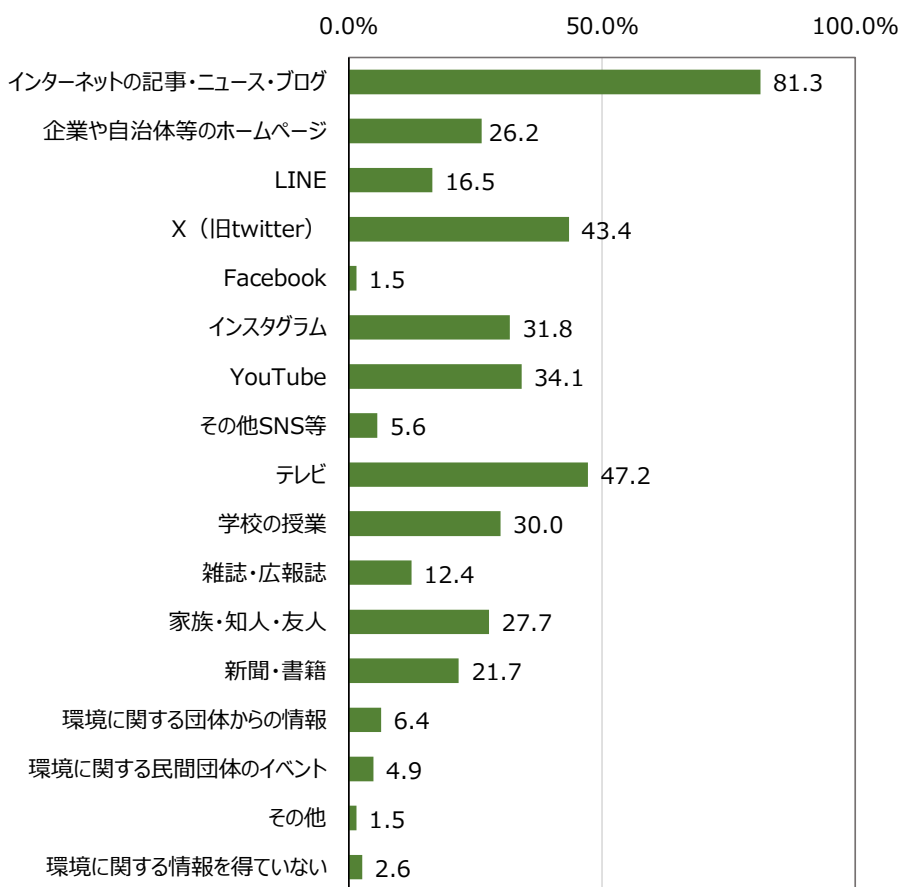
### 問 14 環境に関する情報を知る方法 (MA)

問 14 環境に関する情報を知る方法として、当てはまるものをお答えください。(当てはまるものすべて)

○「インターネットの記事・ニュース・ブログ」が 81.3%で最も高く、次いで「テレビ」が 47.2%、「X (旧 twitter)」43.4%の順となっています。

●すべての年齢で「インターネットの記事・ニュース・ブログ」が最も高くなっていますが、「X (旧 twitter)」については「22 歳～25 歳」は 55.3%であるのに対し、「15 歳～17 歳」は 25.9%と大きく差があります。

【一般】



n=267

#### 【その他 SNS の主な回答】

・ TikTok

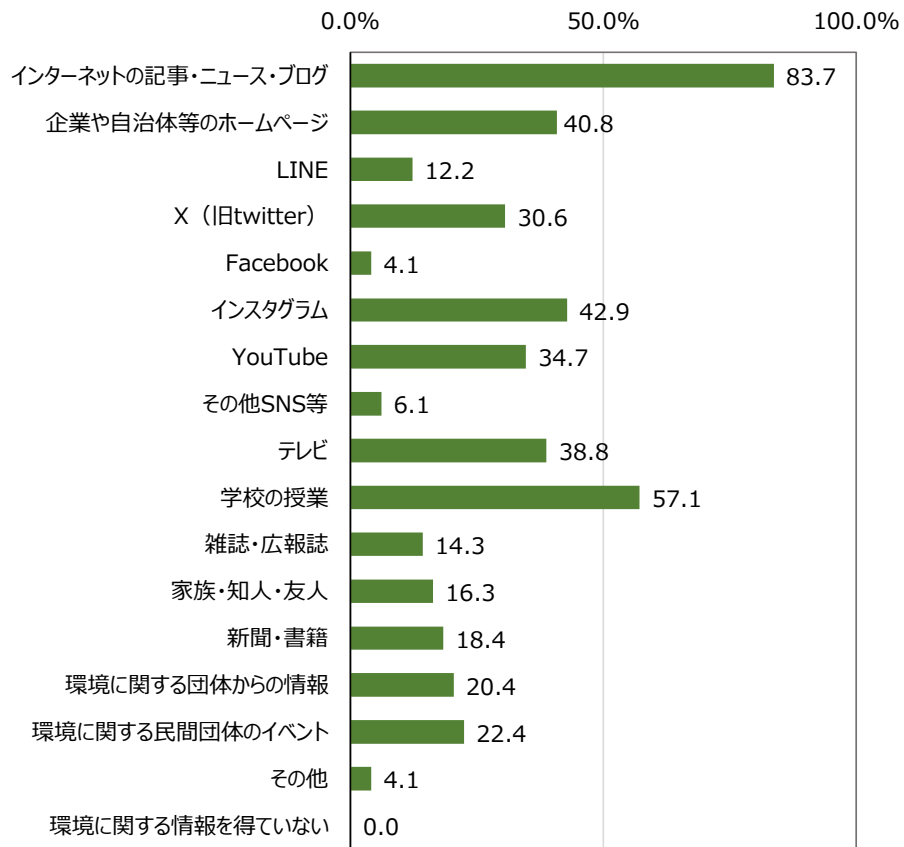
#### 【その他の主な回答】

・ 街中のポスター  
・ 地域の掲示板  
・ 大学の研究内容など

上段：回答数 下段：%	合計	問14 環境に関する情報を知る方法									
		インター ネットの 記事・ ニュー ス・プロ グ	企業や自 治体等の ホーム ページ	LINE	X (旧 twitter )	Facebook	インスタ グラム	YouTube	その他 SNS等	テレビ	
全体	267 100.0	217 81.3	70 26.2	44 16.5	116 43.4	4 1.5	85 31.8	91 34.1	15 5.6	126 47.2	
年 齢	15歳～17歳	54 100.0	46 85.2	13 24.1	8 14.8	14 25.9	0 0.0	17 31.5	19 35.2	3 5.6	36 66.7
	18歳～21歳	65 100.0	57 87.7	19 29.2	9 13.8	30 46.2	2 3.1	24 36.9	24 36.9	3 4.6	28 43.1
	22歳～25歳	76 100.0	57 75.0	20 26.3	19 25.0	42 55.3	1 1.3	21 27.6	28 36.8	6 7.9	32 42.1
	26歳～29歳	72 100.0	57 79.2	18 25.0	8 11.1	30 41.7	1 1.4	23 31.9	20 27.8	3 4.2	30 41.7
居 住 地 域	世田谷	126 100.0	97 77.0	29 23.0	19 15.1	47 37.3	1 0.8	40 31.7	43 34.1	3 2.4	62 49.2
	北沢	34 100.0	32 94.1	9 26.5	7 20.6	15 44.1	1 2.9	9 26.5	12 35.3	2 5.9	13 38.2
	玉川	39 100.0	29 74.4	14 35.9	6 15.4	22 56.4	0 0.0	12 30.8	15 38.5	3 7.7	16 41.0
	砧	41 100.0	38 92.7	14 34.1	7 17.1	17 41.5	1 2.4	12 29.3	12 29.3	4 9.8	21 51.2
	烏山	27 100.0	21 77.8	4 14.8	5 18.5	15 55.6	1 3.7	12 44.4	9 33.3	3 11.1	14 51.9

上段：回答数 下段：%	合計	問14 環境に関する情報を知る方法								
		学校の授 業	雑誌・広 報誌	家族・知 人・友人	新聞・書 籍	環境に関 する団体 からの情 報	環境に関 する民間 団体のイ ベント	その他	環境に関 する情報 を得てい ない	
全体	267 100.0	80 30.0	33 12.4	74 27.7	58 21.7	17 6.4	13 4.9	4 1.5	7 2.6	
年 齢	15歳～17歳	54 100.0	29 53.7	6 11.1	23 42.6	13 24.1	5 9.3	4 7.4	1 1.9	0 0.0
	18歳～21歳	65 100.0	34 52.3	15 23.1	19 29.2	16 24.6	4 6.2	4 6.2	1 1.5	1 1.5
	22歳～25歳	76 100.0	11 14.5	5 6.6	18 23.7	14 18.4	5 6.6	3 3.9	1 1.3	2 2.6
	26歳～29歳	72 100.0	6 8.3	7 9.7	14 19.4	15 20.8	3 4.2	2 2.8	1 1.4	4 5.6
居 住 地 域	世田谷	126 100.0	44 34.9	21 16.7	38 30.2	30 23.8	11 8.7	8 6.3	2 1.6	4 3.2
	北沢	34 100.0	6 17.6	2 5.9	5 14.7	4 11.8	2 5.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0
	玉川	39 100.0	13 33.3	4 10.3	10 25.6	7 17.9	2 5.1	3 7.7	1 2.6	2 5.1
	砧	41 100.0	13 31.7	3 7.3	14 34.1	12 29.3	0 0.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0
	烏山	27 100.0	4 14.8	3 11.1	7 25.9	5 18.5	2 7.4	1 3.7	0 0.0	1 3.7

【モニター】



n=49

## 問 15 世田谷区が発信する情報を知る方法 (MA)

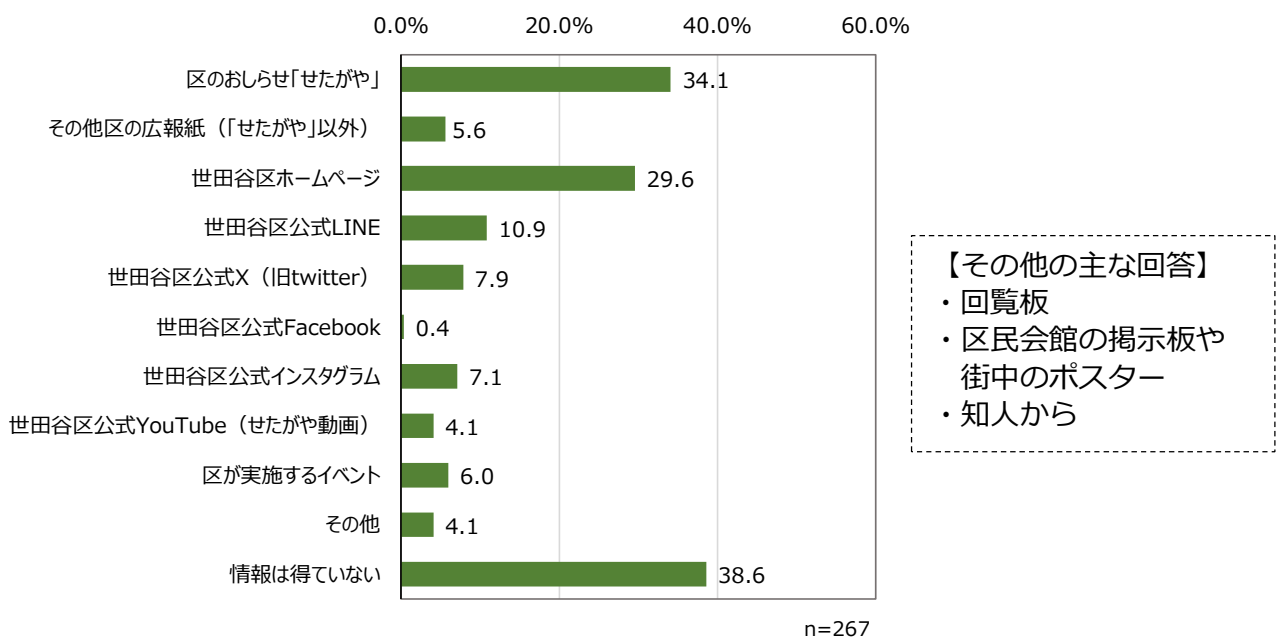
問 15 世田谷区が発信する情報を知る方法として当てはまるものをお答えください。(当てはまるものすべて)

○「情報は得ていない」を除くと、「区のおしらせ「せたがや」」が 34.1%で最も高く、次いで「世田谷区ホームページ」が 29.6%、「世田谷区公式 LINE」10.9%の順となっています。

●年齢別にみると、「世田谷区公式 LINE」については、年齢が上がるにつれ、活用されている傾向にあります。

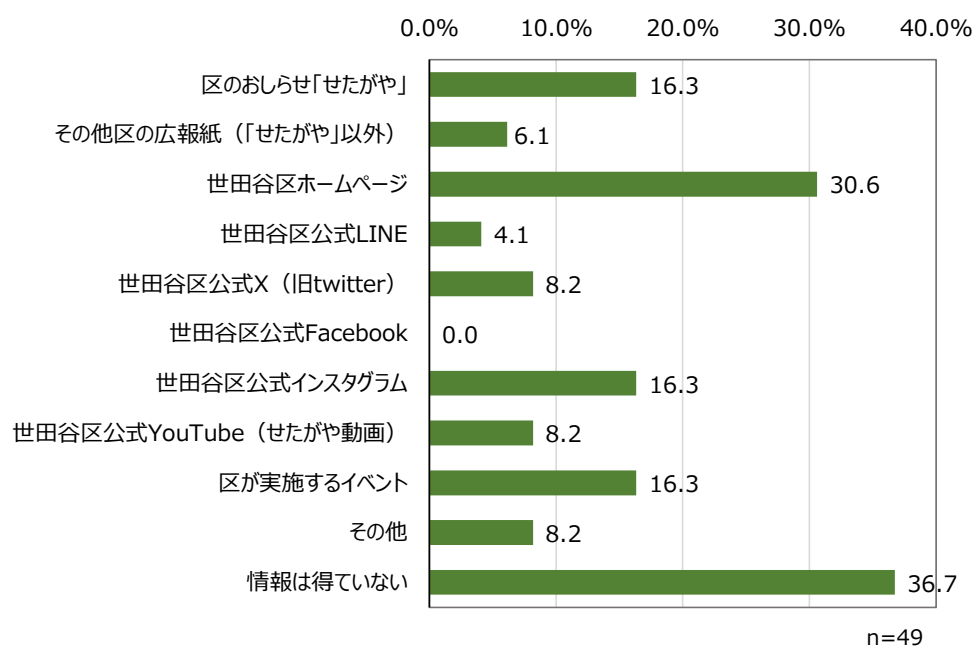
●“15 歳～17 歳”と“26 歳～29 歳”では約 4 割、“18 歳～21 歳”と“22 歳～25 歳”では約 3 割の人が「情報を得ていない」と回答していることから、若者世代を含む幅広い層への情報発信やその在り方についても、検討する必要があります。

【一般】



上段：回答数 下段：%	合計	問15 世田谷区が発信する情報を知る方法										
		区のおしらせ「せたがや」	その他区の広報紙（「せたがや」以外）	世田谷区ホームページ	世田谷区公式LINE	世田谷区公式X（旧twitter）	世田谷区公式Facebook	世田谷区公式Instagram	世田谷区公式YouTube（せたがや動画）	区が実施するイベント	その他	情報は得ていない
全体	267	91	15	79	29	21	1	19	11	16	11	103
	100.0	34.1	5.6	29.6	10.9	7.9	0.4	7.1	4.1	6.0	4.1	38.6
年齢	15歳～17歳	54	13	5	17	4	1	0	2	1	2	23
		100.0	24.1	9.3	31.5	7.4	1.9	0.0	3.7	1.9	3.7	42.6
	18歳～21歳	65	26	5	26	5	8	1	5	5	4	22
		100.0	40.0	7.7	40.0	7.7	12.3	1.5	7.7	7.7	6.2	33.8
22歳～25歳	76	28	2	21	9	7	0	6	2	5	27	
	100.0	36.8	2.6	27.6	11.8	9.2	0.0	7.9	2.6	6.6	35.5	
26歳～29歳	72	24	3	15	11	5	0	6	3	5	2	31
	100.0	33.3	4.2	20.8	15.3	6.9	0.0	8.3	4.2	6.9	2.8	43.1
居住地域	世田谷	126	45	9	34	14	10	1	16	9	8	49
		100.0	35.7	7.1	27.0	11.1	7.9	0.8	12.7	7.1	6.3	38.9
	北沢	34	13	0	11	4	1	0	0	0	3	11
		100.0	38.2	0.0	32.4	11.8	2.9	0.0	0.0	0.0	8.8	32.4
	玉川	39	12	4	14	4	0	0	0	0	2	15
	100.0	30.8	10.3	35.9	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	38.5	
砧	41	9	2	14	3	4	0	2	2	2	1	20
	100.0	22.0	4.9	34.1	7.3	9.8	0.0	4.9	4.9	4.9	2.4	48.8
烏山	27	12	0	6	4	6	0	1	0	1	1	8
	100.0	44.4	0.0	22.2	14.8	22.2	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	29.6

【モニター】



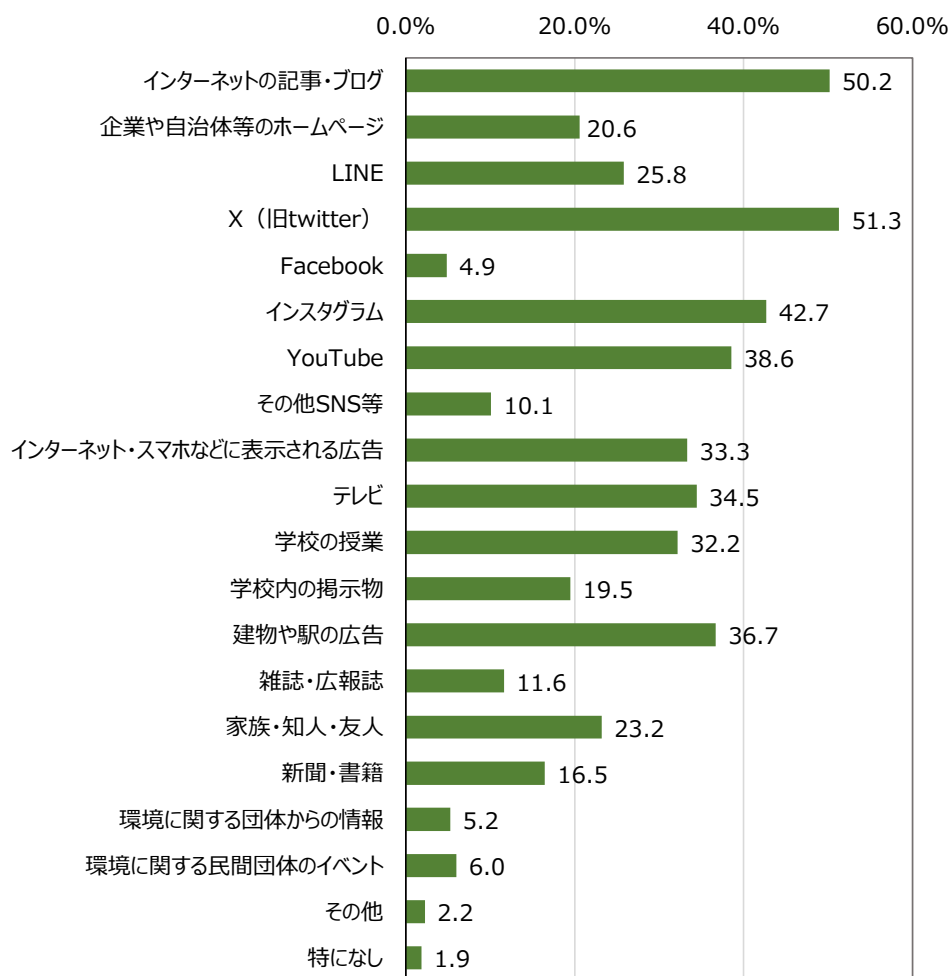
## 問 16 情報を得る方法として効果があると思うもの (MA)

問 16 あなたが普段、情報を得る方法として効果があると思うのは、次のどれですか

○「X (旧 twitter)」が 51.3%で最も高く、次いで「インターネットの記事・ブログ」が 50.2%、「インスタグラム」42.7%の順となっています。

●年齢別にみると、“15 歳～17 歳”と“18 歳～21 歳”は「インターネットの記事・ブログ」、「22 歳～25 歳”と“26 歳～29 歳”は「X (旧 twitter)」が最も高くなっています。

【一般】



n=267

### 【その他 SNS の主な回答】

・ TikTok

### 【その他の主な回答】

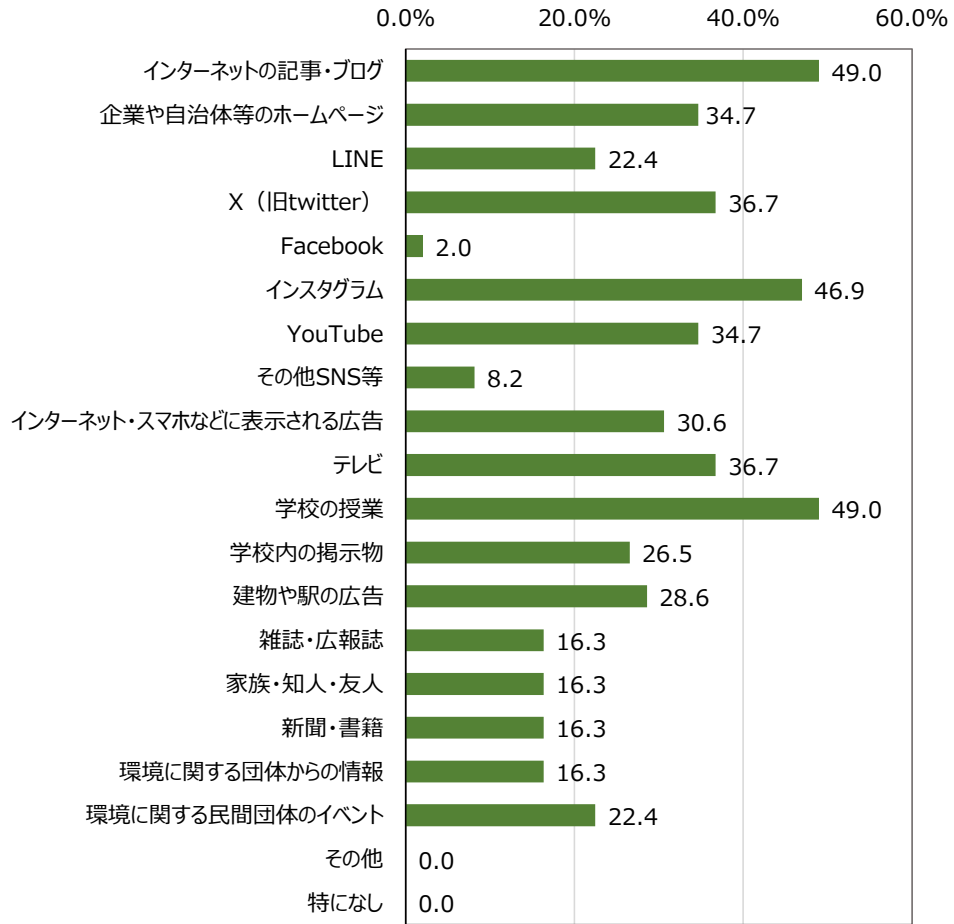
・ ポスター

・ 電車内でのサイネージ広告

上段：回答数 下段：%	合計	問16 情報を得る方法として効果があると思うもの											
		インター ネットの 記事・ブ ログ	企業や自 治体等の ホーム ページ	LINE	X(旧 twitter )	Facebook	インスタ グラム	YouTube	その他 SNS等	インター ネット・ スマホな どに表示 される広 告	テレビ	学校の授 業	
全体	267 100.0	134 50.2	55 20.6	69 25.8	137 51.3	13 4.9	114 42.7	103 38.6	27 10.1	89 33.3	92 34.5	86 32.2	
年 齢	15歳～17歳	54 100.0	28 51.9	13 24.1	11 20.4	17 31.5	4 7.4	25 46.3	19 35.2	7 13.0	22 40.7	21 38.9	25 46.3
	18歳～21歳	65 100.0	36 55.4	17 26.2	14 21.5	34 52.3	3 4.6	28 43.1	29 44.6	5 7.7	21 32.3	23 35.4	32 49.2
	22歳～25歳	76 100.0	38 50.0	16 21.1	23 30.3	48 63.2	1 1.3	27 35.5	34 44.7	6 7.9	23 30.3	29 38.2	19 25.0
	26歳～29歳	72 100.0	32 44.4	9 12.5	21 29.2	38 52.8	5 6.9	34 47.2	21 29.2	9 12.5	23 31.9	19 26.4	10 13.9
	世田谷	126 100.0	61 48.4	21 16.7	31 24.6	65 51.6	6 4.8	58 46.0	49 38.9	10 7.9	42 33.3	46 36.5	47 37.3
居 住 地 域	北沢	34 100.0	22 64.7	9 26.5	13 38.2	16 47.1	2 5.9	16 47.1	10 29.4	4 11.8	10 29.4	10 29.4	6 17.6
	玉川	39 100.0	18 46.2	10 25.6	10 25.6	21 53.8	0 0.0	13 33.3	14 35.9	4 10.3	14 35.9	13 33.3	12 30.8
	砧	41 100.0	21 51.2	12 29.3	9 22.0	21 51.2	4 9.8	16 39.0	19 46.3	5 12.2	14 34.1	17 41.5	16 39.0
	烏山	27 100.0	12 44.4	3 11.1	6 22.2	14 51.9	1 3.7	11 40.7	11 40.7	4 14.8	9 33.3	6 22.2	5 18.5

上段：回答数 下段：%	合計	問16 情報を得る方法として効果があると思うもの									
		学校内の 掲示物	建物や駅 の広告	雑誌・広 報誌	家族・知 人・友人	新聞・書 籍	環境に関 する団体 からの情 報	環境に関 する民間 団体のイ ベント	その他	特になし	
全体	267 100.0	52 19.5	98 36.7	31 11.6	62 23.2	44 16.5	14 5.2	16 6.0	6 2.2	5 1.9	
年 齢	15歳～17歳	54 100.0	15 27.8	18 33.3	5 9.3	16 29.6	10 18.5	5 9.3	3 5.6	3 0.0	
	18歳～21歳	65 100.0	21 32.3	29 44.6	11 16.9	13 20.0	13 20.0	3 4.6	4 6.2	2 3.1	0 0.0
	22歳～25歳	76 100.0	11 14.5	30 39.5	7 9.2	17 22.4	7 9.2	3 3.9	4 5.3	1 1.3	2 2.6
	26歳～29歳	72 100.0	5 6.9	21 29.2	8 11.1	16 22.2	14 19.4	3 4.2	5 6.9	0 0.0	3 4.2
	世田谷	126 100.0	27 21.4	53 42.1	16 12.7	36 28.6	21 16.7	4 3.2	6 4.8	1 0.8	4 3.2
居 住 地 域	北沢	34 100.0	3 8.8	9 26.5	2 5.9	7 20.6	6 17.6	1 2.9	1 2.9	1 2.9	0 0.0
	玉川	39 100.0	9 23.1	11 28.2	8 20.5	7 17.9	7 17.9	6 15.4	6 15.4	3 7.7	1 2.6
	砧	41 100.0	10 24.4	16 39.0	2 4.9	8 19.5	8 22.0	9 2.4	2 4.9	1 2.4	0 0.0
	烏山	27 100.0	3 11.1	9 33.3	3 11.1	4 14.8	4 14.8	1 3.7	2 7.4	1 3.7	0 0.0

【モニター】



n=49

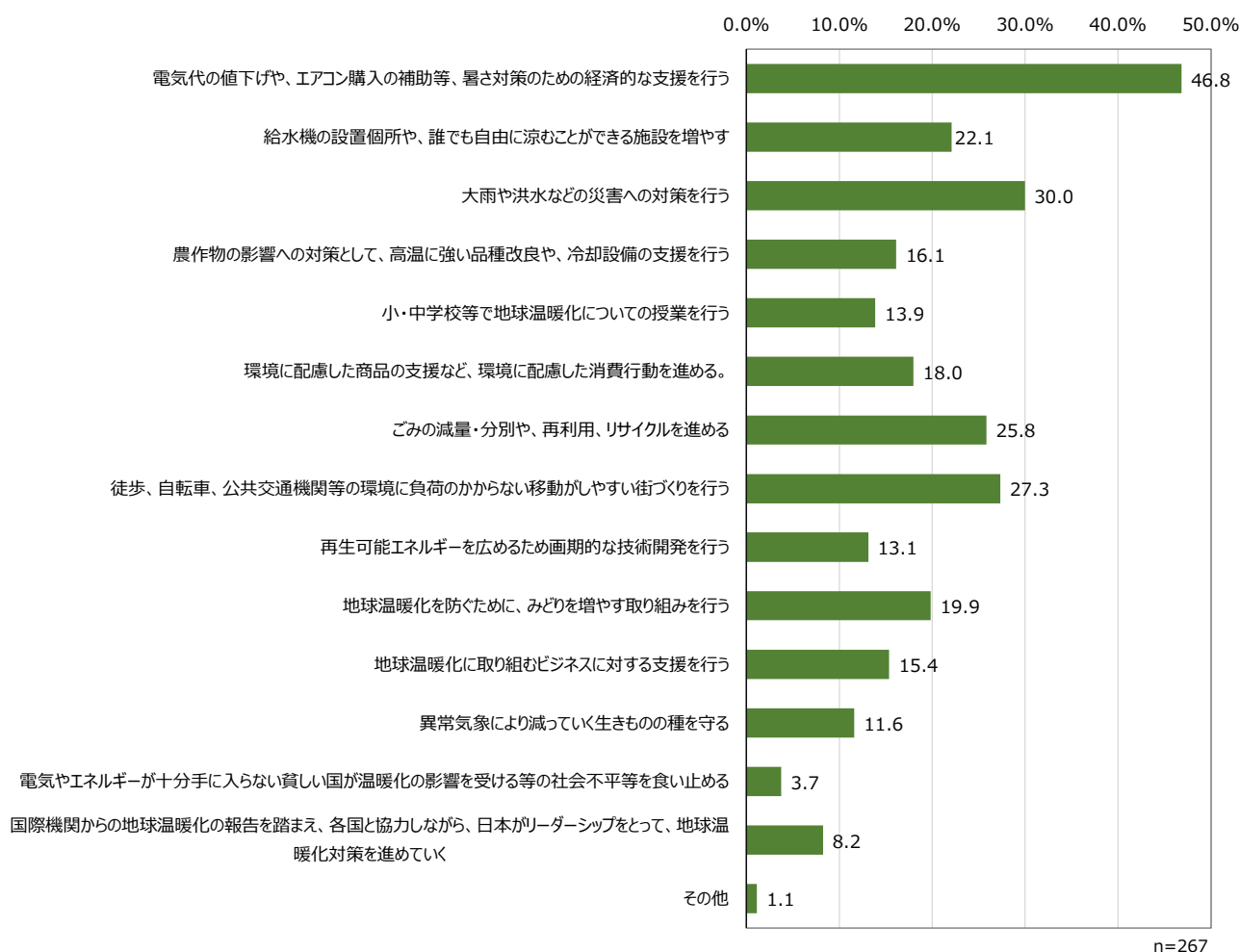
## 問 17 地球温暖化対策のために、すぐに実施するべきこと (MA 3つまで)

問 17 地球温暖化対策のために、すぐに実施するべきだと思うことはどれだと思いますか。(3つまで)

○「電気代の値下げや、エアコン購入の補助等、暑さ対策のための経済的な支援を行う」が46.8%で最も高く、次いで「大雨や洪水などの災害への対策を行う」が30.0%、「徒歩、自転車、公共交通機関等の環境に負荷のかからない移動がしやすい街づくりを行う」27.3%の順となっています。

●居住地域別にみると、“玉川”は「大雨や洪水などの災害への対策を行う」が43.6%であり、災害対策が求められていることがうかがえます。

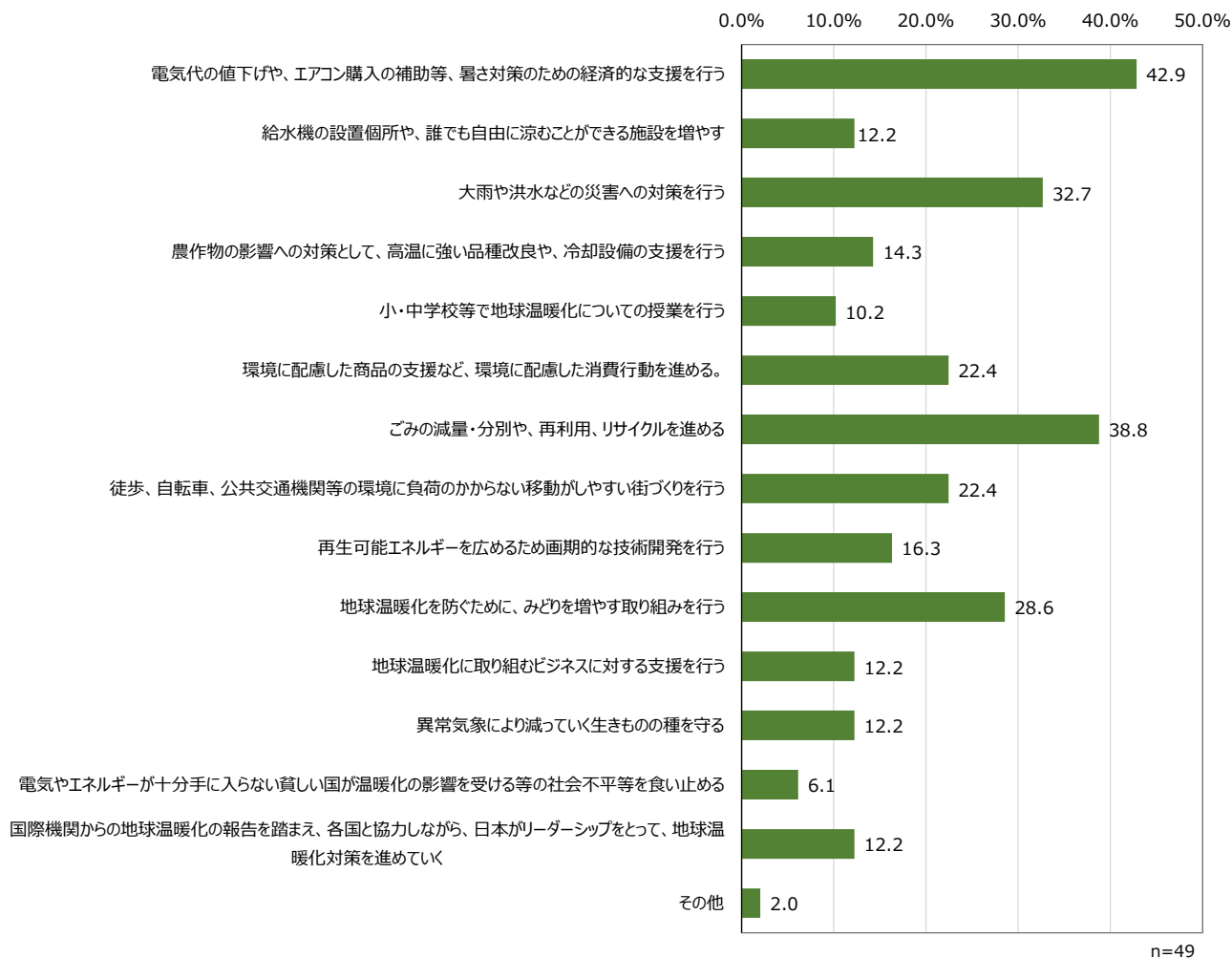
【一般】



上段：回答数 下段：%	合計	問17 地球温暖化対策のために、すぐに実施すべきこと								
		電気代の値下げや、エアコン購入の補助等、暑さ対策のための経済的な支援を行う	給水機の設置個所や、誰でも自由に涼むことができる施設を増やす	大雨や洪水などの災害への対策を行う	農作物の影響への対策として、高温に強い品種改良や、冷却設備の支援を行う	小・中学校等で地球温暖化についての授業を行う	環境に配慮した商品の支援など、環境に配慮した消費行動を進める。	ごみの減量・分別や、再利用、リサイクルを進める	徒歩、自転車、公共交通機関等の環境に負荷のかからない移動がしやすい街づくりを行う	
全体	267 100.0	125 46.8	59 22.1	80 30.0	43 16.1	37 13.9	48 18.0	69 25.8	73 27.3	
年齢	15歳～17歳	54 100.0	28 51.9	20 37.0	14 25.9	7 13.0	8 14.8	4 7.4	11 20.4	11 20.4
	18歳～21歳	65 100.0	26 40.0	15 23.1	22 33.8	15 23.1	14 21.5	10 15.4	16 24.6	18 27.7
	22歳～25歳	76 100.0	35 46.1	13 17.1	27 35.5	7 9.2	8 10.5	17 22.4	24 31.6	24 31.6
	26歳～29歳	72 100.0	36 50.0	11 15.3	17 23.6	14 19.4	7 9.7	17 23.6	18 25.0	20 27.8
居住地域	世田谷	126 100.0	55 43.7	30 23.8	37 29.4	22 17.5	24 19.0	26 20.6	33 26.2	28 22.2
	北沢	34 100.0	15 44.1	9 26.5	7 20.6	6 17.6	2 5.9	6 17.6	9 26.5	12 35.3
	玉川	39 100.0	19 48.7	6 15.4	17 43.6	5 12.8	7 17.9	3 7.7	11 28.2	7 17.9
	砧	41 100.0	22 53.7	12 29.3	16 39.0	8 19.5	2 4.9	5 12.2	12 29.3	16 39.0
	烏山	27 100.0	14 51.9	2 7.4	3 11.1	2 7.4	2 7.4	8 29.6	4 14.8	10 37.0

上段：回答数 下段：%	合計	問17 地球温暖化対策のために、すぐに実施すべきこと							
		再生可能エネルギーを広めるための画期的な技術開発を行う	地球温暖化を防ぐために、みどりを増やす取り組みを行う	地球温暖化に取り組むビジネスに対する支援を行う	異常気象により減っていく生きものの種を守る	電気やエネルギーが十分手に入らない貧しい国が温暖化の影響を受ける等の社会不平等を食い止める	国際機関からの地球温暖化の報告を踏まえ、各国と協力しながら、日本がリーダーシップをとって、地球温暖化対策を進めていく	その他	
全体	267 100.0	35 13.1	53 19.9	41 15.4	31 11.6	10 3.7	22 8.2	3 1.1	
年齢	15歳～17歳	54 100.0	6 11.1	13 24.1	10 18.5	6 11.1	4 7.4	5 9.3	0 0.0
	18歳～21歳	65 100.0	8 12.3	10 15.4	10 15.4	10 15.4	2 3.1	4 6.2	1 1.5
	22歳～25歳	76 100.0	10 13.2	13 17.1	14 18.4	7 9.2	4 5.3	5 6.6	1 1.3
	26歳～29歳	72 100.0	11 15.3	17 23.6	7 9.7	8 11.1	0 0.0	8 11.1	1 1.4
居住地域	世田谷	126 100.0	16 12.7	22 17.5	22 17.5	16 12.7	3 2.4	8 6.3	3 2.4
	北沢	34 100.0	7 20.6	8 23.5	7 20.6	0 0.0	2 5.9	2 5.9	0 0.0
	玉川	39 100.0	6 15.4	8 20.5	5 12.8	4 10.3	1 2.6	6 15.4	0 0.0
	砧	41 100.0	2 4.9	10 24.4	4 9.8	4 9.8	1 2.4	3 7.3	0 0.0
	烏山	27 100.0	4 14.8	5 18.5	3 11.1	7 25.9	3 11.1	3 11.1	0 0.0

【モニター】

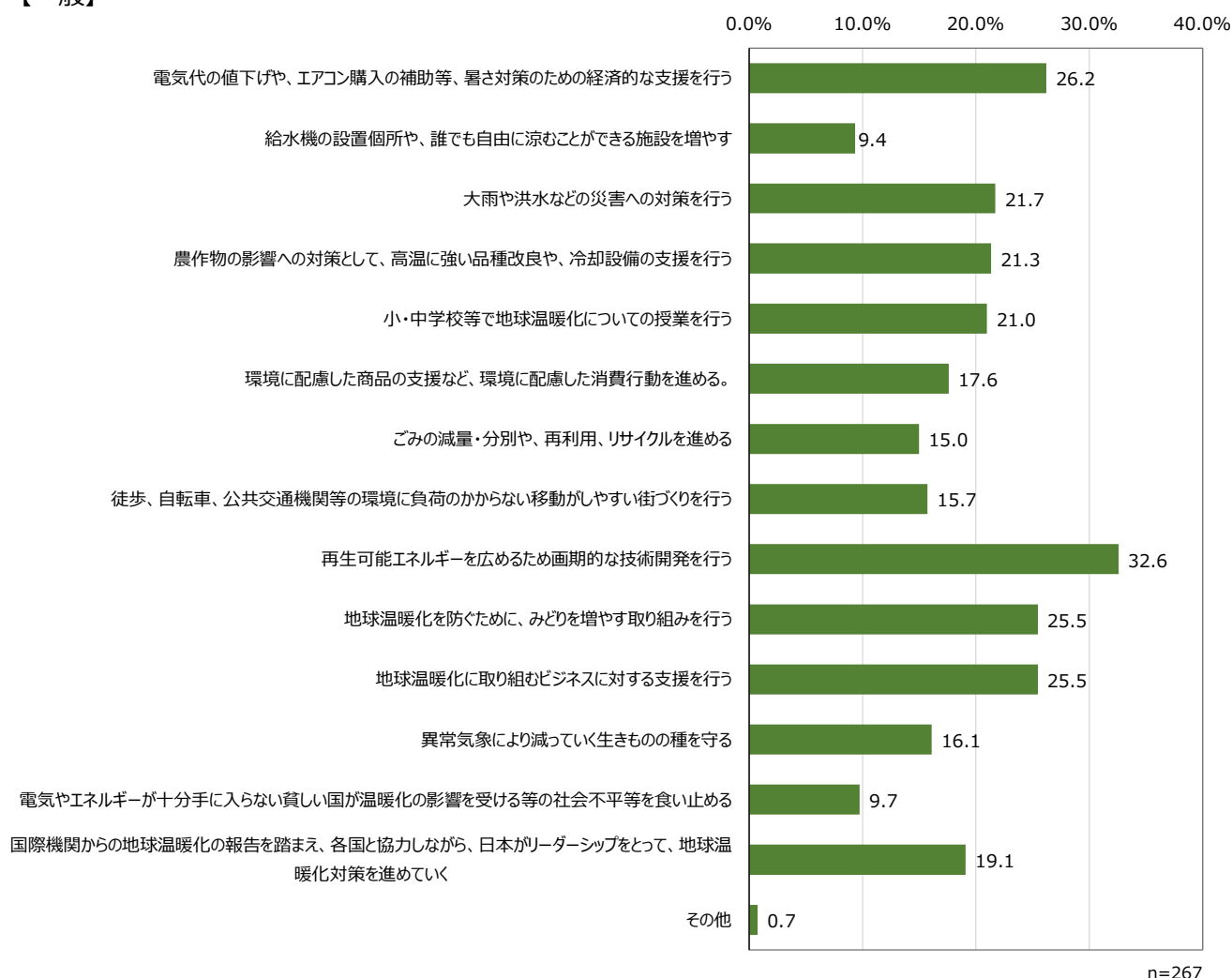


## 問 18 地球温暖化対策のために、長期的な視点で実施するべきこと (MA 3つまで)

問 18 地球温暖化対策のために、将来のことも考えて長期的な視点で実施するべきだと思うことはどれだと思いますか。(3つまで)

- 「再生可能エネルギーを広めるため画期的な技術開発を行う」が 32.6%で最も高く、次いで「電気代の値下げや、エアコン購入の補助等、暑さ対策のための経済的な支援を行う」が 26.2%、「地球温暖化を防ぐために、みどりを増やす取り組みを行う」と「地球温暖化に取り組むビジネスに対する支援を行う」がともに 25.5%の順となっています。
- 居住地域別にみると、“砧”は「地球温暖化を防ぐために、みどりを増やす取り組みを行う」が 34.1%で他の居住地域と比べても高く、みどりを増やすための取組みが求められていることがうかがえます。

【一般】



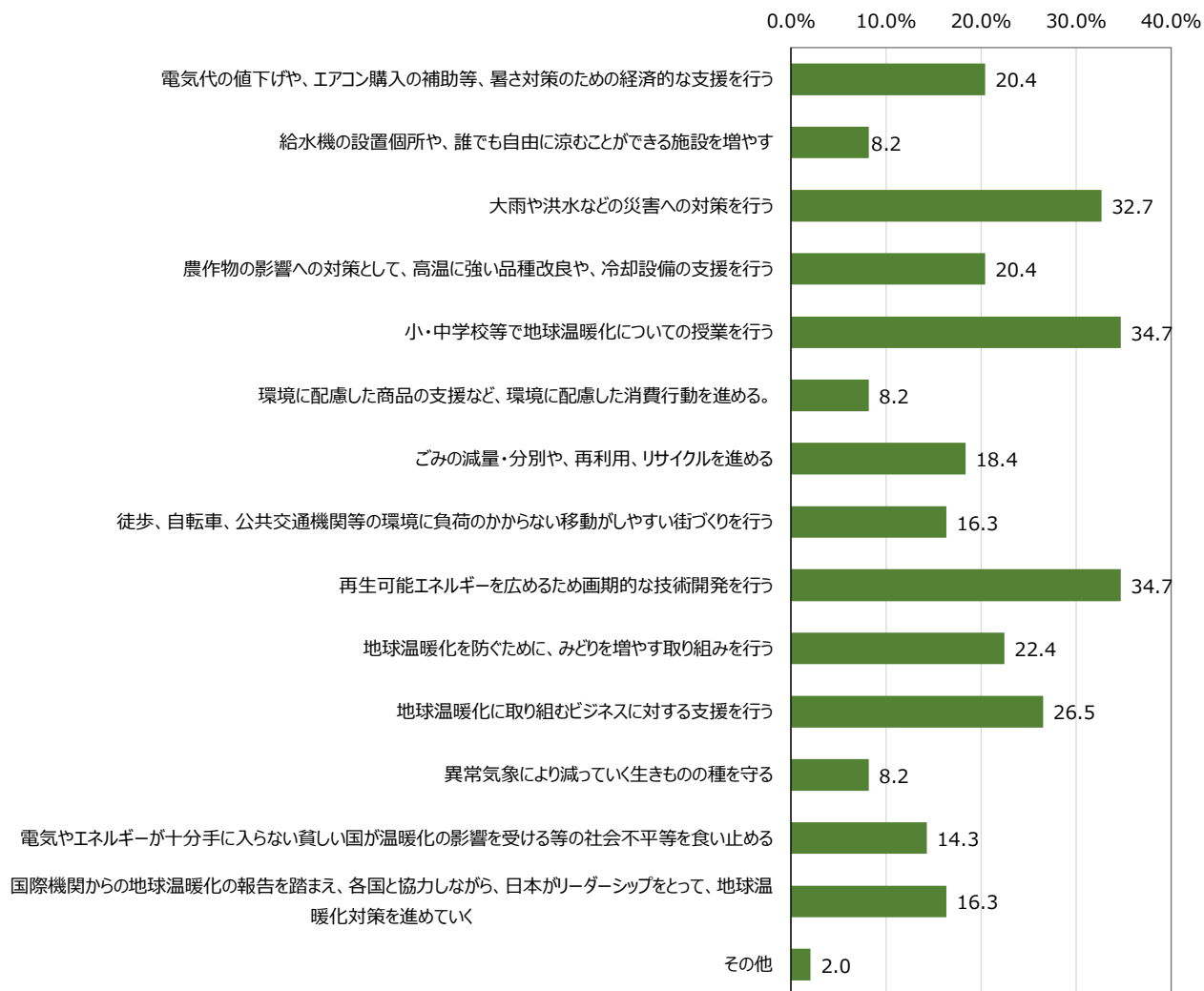
### 【その他の主な回答】

- ・世田谷に日本発祥メーカーのソーラーパネルを置いて電気代をおさえるようにする

上段：回答数 下段：%	合計	問18 地球温暖化対策のために、長期的な視点で実施すべきこと								
		電気代の値下げや、エアコン購入の補助等、暑さ対策のための経済的な支援を行う	給水機の設置個所や、誰でも自由に涼むことができる施設を増やす	大雨や洪水などの災害への対策を行う	農作物の影響への対策として、高温に強い品種改良や、冷却設備の支援を行う	小・中学校等で地球温暖化についての授業を行う	環境に配慮した商品の支援など、環境に配慮した消費行動を進める。	ごみの減量・分別や、再利用、リサイクルを進める	徒歩、自転車、公共交通機関等の環境に負荷のかからない移動がしやすい街づくりを行う	
全体	267 100.0	70 26.2	25 9.4	58 21.7	57 21.3	56 21.0	47 17.6	40 15.0	42 15.7	
年齢	15歳～17歳	54 100.0	11 20.4	5 9.3	9 16.7	11 20.4	10 18.5	7 13.0	10 18.5	
	18歳～21歳	65 100.0	18 27.7	8 12.3	14 21.5	19 29.2	16 24.6	9 13.8	7 10.8	
	22歳～25歳	76 100.0	24 31.6	9 11.8	19 25.0	13 17.1	16 21.1	10 13.2	14 18.4	
	26歳～29歳	72 100.0	17 23.6	3 4.2	16 22.2	14 19.4	14 19.4	16 22.2	12 16.7	
居住地	世田谷	126 100.0	34 27.0	13 10.3	26 20.6	31 24.6	32 25.4	18 14.3	14 11.1	
	北沢	34 100.0	8 23.5	1 2.9	10 29.4	6 17.6	5 14.7	8 23.5	9 26.5	
	玉川	39 100.0	10 25.6	5 12.8	7 17.9	7 17.9	10 25.6	8 20.5	3 7.7	
	砧	41 100.0	10 24.4	3 7.3	10 24.4	11 26.8	6 14.6	6 14.6	8 19.5	
	烏山	27 100.0	8 29.6	3 11.1	5 18.5	2 7.4	3 11.1	7 25.9	6 22.2	

上段：回答数 下段：%	合計	問18 地球温暖化対策のために、長期的な視点で実施すべきこと							
		再生可能エネルギーを広めるため画期的な技術開発を行う	地球温暖化を防ぐために、みどりを増やす取り組みを行う	地球温暖化に取り組むビジネスに対する支援を行う	異常気象により減っていく生きものの種を守る	電気やエネルギーが十分手に入らない貧しい国が温暖化の影響を受ける等の社会不平等を食い止める	国際機関からの地球温暖化の報告を踏まえ、各国と協力しながら、日本がリーダーシップをとって、地球温暖化対策を進めていく	その他	
全体	267 100.0	87 32.6	68 25.5	68 25.5	43 16.1	26 9.7	51 19.1	2 0.7	
年齢	15歳～17歳	54 100.0	17 31.5	13 24.1	14 25.9	10 18.5	8 14.8	14 25.9	0 0.0
	18歳～21歳	65 100.0	23 35.4	18 27.7	14 21.5	11 16.9	7 10.8	10 15.4	0 0.0
	22歳～25歳	76 100.0	26 34.2	18 23.7	24 31.6	13 17.1	5 6.6	14 18.4	0 0.0
	26歳～29歳	72 100.0	21 29.2	19 26.4	16 22.2	9 12.5	6 8.3	13 18.1	2 2.8
居住地	世田谷	126 100.0	34 27.0	31 24.6	36 28.6	20 15.9	8 6.3	25 19.8	1 0.8
	北沢	34 100.0	16 47.1	7 20.6	7 20.6	4 11.8	7 20.6	5 14.7	0 0.0
	玉川	39 100.0	11 28.2	11 28.2	13 33.3	6 15.4	4 10.3	9 23.1	1 2.6
	砧	41 100.0	14 34.1	14 34.1	6 14.6	8 19.5	3 7.3	8 19.5	0 0.0
	烏山	27 100.0	12 44.4	5 18.5	6 22.2	5 18.5	4 14.8	4 14.8	0 0.0

【モニター】



n=49

## 自由記述

### 問 19 環境を良くするため「増やしたいもの」「減らしたいもの」「残したい・守りたいもの」(FA)

問 19 身近な環境を良くするため、増やしたいもの、減らしたいもの、残したい・守りたいものを記入してください。

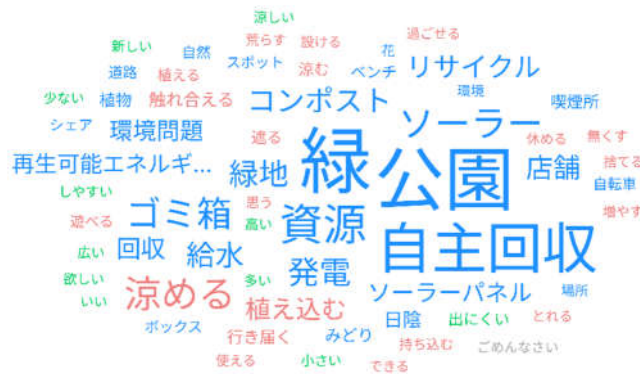
※モニターについては回答数が少ないため、一般のみの分析結果を記載しています。

#### 【増やしたいもの】

##### (テキストマイニング分析)

○世田谷区の環境をよくするために増やしたいものは、「緑・公園」、「資源自主回収店舗」が多く挙げられました。

○このことから、世田谷区では公園や緑を増やすとともに、「資源の回収を行っている店舗を増やすこと」が必要であると考えている区民の方が多いことがうかがえます。



順位 (出現頻度順)	名詞 (青)	動詞 (赤)	形容詞 (緑)
1	緑	涼める	欲しい
2	公園	遊べる	小さい
3	資源	できる	多い
4	ゴミ箱	休める	広い
5	店舗	使える	いい

#### ～テキストマイニング (出現頻度) について～

- ・大量の文章からパターンや関連性を探して、ポイントとなる情報を抽出する手法のことで、頻出度や語句の使われ方の特徴等から算出されます。
- ・本報告書では、文章中に出現する単語の頻出度の高さを示す「出現頻度」による分析を行っています。
- ・データの中で出現頻度が高い単語を出現頻度に応じた文字の大きさと図示しています (ワードクラウド)。
- ・表記ゆれについては、修正している箇所があります。(例) ゴミ→ごみ

※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>) による分析

※「増やしたいもの」「減らしたいもの」「残したいもの」すべて共通





## (カテゴリーごとの分析)

- 「自然・緑」や「公園・緑道」といった回答が多く、具体的な地名・名称が書かれたものでは「等々力溪谷」「多摩川」「砧公園」が多く挙げられました。

カテゴリー	件数
自然・緑	120
(地名が書かれているもの) 2件 羽根木の森：1件 成城～調布の森林：1件	
公園・緑道	76
(地名が書かれているもの) 26件 砧公園：8件 駒沢公園：5件 馬事公苑：2件 芦花公園：2件 世田谷公園：2件 その他：7件	
川・溪谷	47
(地名が書かれているもの) 27件 等々力溪谷：15件 多摩川：10件 その他：2件	
生きもの	14
神社・寺	3
その他	38

## 問 20 自由意見 (FA)

問 20 世田谷区の環境に関するご意見などがございましたら、ご記入をお願いします。

○世田谷区の環境に関する意見について、自由記述形式で求めたところ、44人(16.5%)の方から回答がありました。1人で複数の意見を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は48件となりました。

○いただいた意見について記入内容を分類し、以下の表にまとめました。(表には各カテゴリーの意見件数と代表的な意見(例)を記載)

カテゴリー	件数
公園・緑化	9
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近緑が増えてきて嬉しいです。</li> <li>・芦花公園にいる異常な数の鳥とそのフンが公園の景観を損ねている。</li> <li>・緑化を本当に進めて欲しいです。</li> </ul>	
循環型社会	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>・服などリユース品を回収する店舗が少ないと感じる。</li> <li>・もう少し細かくゴミを分別するべきだと思います。ペットボトルや食品トレー以外のプラスチック製品をゴミとして捨てるのではなく、資源として回収して欲しいです。ペットボトルのラベルやシャンプーのボトルなど、身の回りにはプラスチック製品がたくさんあります。リサイクルするより燃やしてしまう方がコスパはいいと思いますが、限りある資源なのでリサイクルするべきだと思います。</li> <li>・リチウムイオンバッテリーの定期回収を行なってほしい。</li> </ul>	
生活環境(公害、環境美化、道路整備等)	7
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道や駐車場の脇にゴミ溜まりを見かける(特に夜間)。</li> <li>・九品仏川緑道の、東横線の高架下の喫煙所について、もう少し分煙を進めてほしいです。普通の道かつやや風通しの悪いところに喫煙所が設置されているためか、副流煙がきつく感じます。</li> <li>・喫煙所がないからタバコのポイ捨てが増える ゴミ箱がないから自動販売機のゴミ箱にさまざまな物が入られる リスクはあるが世田谷区としての見栄え 住人の心の綺麗さが直結すると思う。</li> </ul>	
啓発・情報発信・イベント	6
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区がやっている取り組みは自ら情報を得ようとしないと知れないが、そういった人は少ないように思うし私も自ら調べようとは思わなかった。そのため自然と情報に触れられるような発信の仕方があれば良いと考えた。</li> <li>・気軽に環境問題関連の取り組みを知る機会がもっと増えると良い。</li> <li>・リサイクルに関して世田谷区が行っている支援や事業を広めてほしい。</li> </ul>	
環境全般	4
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな力を大きな力に繋いで地球を守りたいです。</li> </ul>	
行政・住民参加・協働	3
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近若者の意見を聞く自治体が多いので是非意見を大切にしてほしい。</li> </ul>	
その他	11
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これは世田谷区だけでなく全地域に言えることだと思うが、どの施設も冷房の温度が低すぎるように感じる。</li> </ul>	

## 世田谷版気候若者会議について

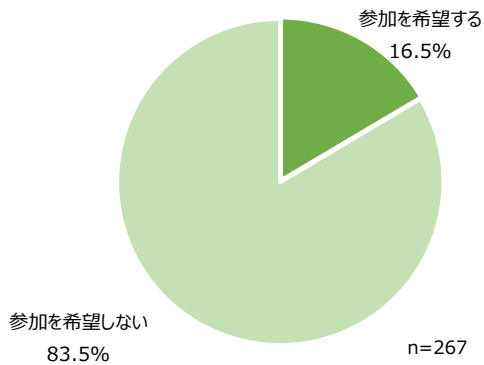
### ○ 世田谷版気候若者会議に参加を希望するか（SA）

○世田谷版気候若者会議に参加を希望しますか。

※一般のみの分析結果を記載しています。

○16.5%の方が「参加を希望する」と回答しています。

- 「参加を希望する」については、「性別」「年齢」「職業」「居住地域」に大きな偏りはありません。
- 「環境について学んだ、仕事に就いた経験」別にみると「参加を希望する」は環境について学んだ、あるいは仕事に就いた方の方が、参加の割合が高くなっています。



上段：回答数 下段：%		合計	○参加有	
			参加を希望する	参加を希望しない
全体		267	44	223
		100.0	16.5	83.5
性別	男性	111	19	92
		100.0	17.1	82.9
女性		151	23	128
		100.0	15.2	84.8
年齢	15歳～17歳	54	9	45
		100.0	16.7	83.3
	18歳～21歳	65	13	52
		100.0	20.0	80.0
22歳～25歳		76	9	67
		100.0	11.8	88.2
	26歳～29歳	72	13	59
		100.0	18.1	81.9
居住地域	世田谷	126	28	98
		100.0	22.2	77.8
	北沢	34	5	29
		100.0	14.7	85.3
	玉川	39	5	34
		100.0	12.8	87.2
砧		41	2	39
		100.0	4.9	95.1
烏山		27	4	23
		100.0	14.8	85.2
職業	高校生	61	9	52
		100.0	14.8	85.2
	大学生・大学院生	77	14	63
		100.0	18.2	81.8
	専門学校生	1	1	0
		100.0	100.0	0.0
	会社員・公務員・団体職員	86	12	74
		100.0	14.0	86.0
	パート・アルバイト（非常勤・嘱託）	15	2	13
	100.0	13.3	86.7	
自営業・フリーランス		11	4	7
		100.0	36.4	63.6
家事専業	2	0	2	
	100.0	0.0	100.0	
無職（求職中を含む）		8	1	7
		100.0	12.5	87.5
（環境有勤） （環境無勤） （学務無）	はい	31	7	24
		100.0	22.6	77.4
	いいえ	236	37	199
	100.0	15.7	84.3	

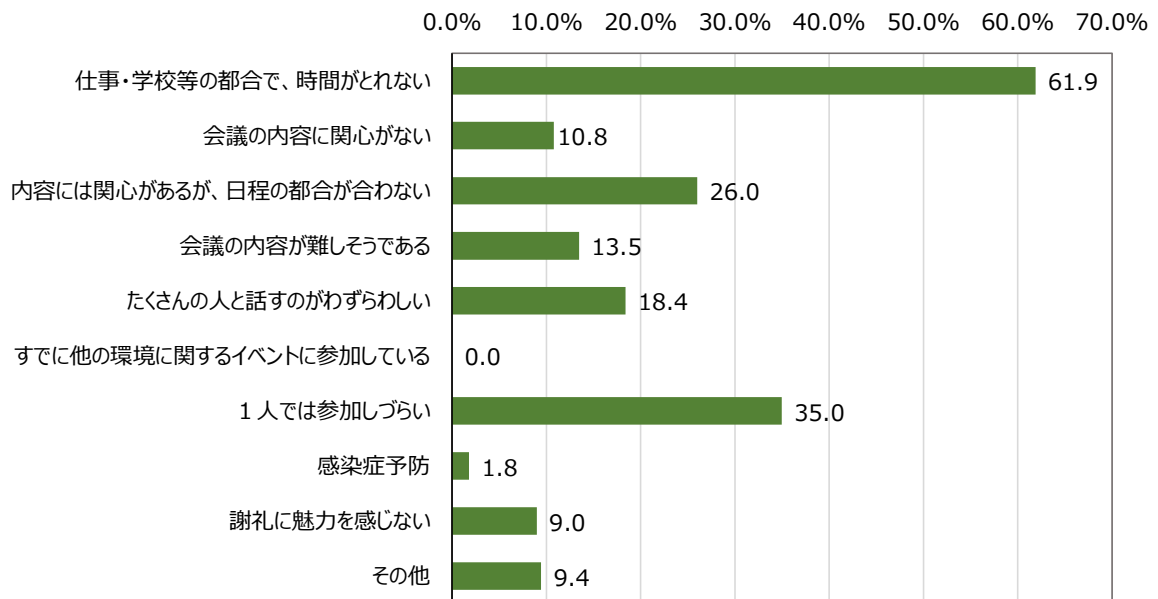
## ○ 参加を希望しない理由 (MA)

### 【世田谷版気候若者会議に「参加を希望しない」と回答した人のみ】

○参加を希望しない理由について、お答えください (当てはまるものすべて)

○「仕事・学校等の都合で、時間がとれない」が61.9%で最も高く、次いで「1人では参加しづらい」が35.0%、「内容には関心があるが、日程の都合が合わない」が26.0%の順となっています。

●年齢別にみると、“15歳～17歳”は「仕事・学校等の都合で、時間がとれない」が75.6%で最も高いものの、「1人では参加しづらい」についても57.8%と高く、環境に関するイベントの開催については「参加のしやすさ」が課題となることがうかがえます。



n=223

上段：回答数 下段：%	合計	○参加を希望しない理由										
		仕事・学校等の都合で、時間がとれない	会議の内容に関心がない	内容には関心があるが、日程の都合が合わない	会議の内容が難しそうである	たくさんの人と話すのがわずらわしい	すでに他の環境に関するイベントに参加している	1人では参加しづらい	感染症予防	謝礼に魅力を感じない	その他	
全体	223 100.0	138 61.9	24 10.8	58 26.0	30 13.5	41 18.4	0 0.0	78 35.0	4 1.8	20 9.0	21 9.4	
年齢	15歳～17歳	45 100.0	34 75.6	8 17.8	12 26.7	8 17.8	13 28.9	0 0.0	26 57.8	2 4.4	4 8.9	6 13.3
	18歳～21歳	52 100.0	30 57.7	6 11.5	16 30.8	6 11.5	8 15.4	0 0.0	12 23.1	0 0.0	4 7.7	5 9.6
	22歳～25歳	67 100.0	40 59.7	7 10.4	14 20.9	9 13.4	9 13.4	0 0.0	25 37.3	1 1.5	7 10.4	5 7.5
	26歳～29歳	59 100.0	34 57.6	3 5.1	16 27.1	7 11.9	11 18.6	0 0.0	15 25.4	1 1.7	5 8.5	5 8.5
居住地域	世田谷	98 100.0	61 62.2	10 10.2	25 25.5	15 15.3	20 20.4	0 0.0	37 37.8	2 2.0	5 5.1	6 6.1
	北沢	29 100.0	19 65.5	1 3.4	5 17.2	1 3.4	4 13.8	0 0.0	11 37.9	0 0.0	3 10.3	4 13.8
	玉川	34 100.0	20 58.8	3 8.8	11 32.4	6 17.6	5 14.7	0 0.0	12 35.3	1 2.9	4 11.8	3 8.8
	砧	39 100.0	24 61.5	6 15.4	9 23.1	6 15.4	9 23.1	0 0.0	12 30.8	0 0.0	6 15.4	3 7.7
	烏山	23 100.0	14 60.9	4 17.4	8 34.8	2 8.7	3 13.0	0 0.0	6 26.1	1 4.3	2 8.7	5 21.7

## 世田谷区 環境アンケート調査報告書

---

発行日：令和7年10月

発行元：世田谷区 環境政策部 環境政策課

〒158-0094 世田谷区玉川 1-20-1 二子玉川分庁舎

TEL：03-6432-7131